

平成26年度

事業報告書

社会福祉法人

佐倉市社会福祉協議会

目 次

総括・重点実施事項	1
1 社会福祉事業	
(1) 法人運営	
ア 組織の運営	3
イ 地域福祉総合研修	7
ウ 福祉功労者表彰	8
エ 組織体制基盤の強化	11
オ 会員募集	15
カ 事業委託契約	16
(2) 地域福祉ネットワーク	
ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定	17
イ 地区社会福祉協議会活動の推進	20
ウ 団体活動支援・連携	23
エ 民生委員・児童委員関連業務	25
オ 地域福祉総合研修	25
(3) ボランティアセンター	
ア ボランティアセンター事業	26
イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援	31
ウ 福祉教育推進事業	33
(4) 企画広報	
ア 広報啓発	34
(5) 受託事業	
ア 敬老事業	35
イ 行旅死亡人墓参事業	36
ウ 障がい者社会参加促進事業	37
エ 福祉カー貸出事業	40
オ 生活福祉資金・老障資金貸付事業	41
カ 日常生活自立支援事業	43
キ 成年後見支援センター	45
ク 生活困窮者自立促進支援モデル事業	46
(6) 善意銀行	49
(7) 基 金	
ア 福祉基金の運営	51
イ 菊地久治勉学奨励基金の運営	51
ウ 元気に育て子ども基金	51
(8) 在宅福祉	
ア ふれあい・いきいきサロン事業	52

イ ふれあい型食事サービス事業	5 2
ウ おもちゃ図書館	5 2
エ 車椅子貸出事業	5 3
オ 菊地久治奨学福祉事業	5 4
カ 法人後見事業	5 7
キ 生活困窮世帯子ども支援事業	5 8
(9) 共同募金配分事業	
ア 歳末たすけあい運動	5 9
イ 児童福祉事業	6 0
(10) 共同募金事業への協力	6 1
(11) 福祉総合相談事業	6 2
(12) 居宅介護	
ア 障害福祉サービス事業	6 4
イ 訪問介護員派遣事業	6 4
(13) 介護保険	
ア 訪問介護事業	6 6
イ 居宅介護支援事業	6 9
2 公益事業	
(1) 指定管理事業	
ア 西部・南部地域福祉センター管理運営	7 1
イ 市民公益活動サポートセンター管理運営	7 6
(2) 移動サービス事業	7 9
3 収益事業	
(1) 福祉売店の経営	8 0
(2) 手数料の収入	8 0
(3) 収益事業損益計算書	8 1
○ 役員・評議員名簿	8 2

平成 26 年度佐倉市社会福祉協議会事業報告（総括）

平成 26 年度は、「社会的孤立」の防止を図るため、生活困窮者自立促進支援モデル事業への取り組みによる生活困窮者支援を軸に、地区社会福祉協議会による支えあい活動の推進、第 5 次佐倉市地域福祉活動計画の策定、社会福祉法人改革への対応などを重点施策として各種事業を実施しました。特に、平成 27 年度からは、生活困窮者自立支援制度施行、介護保険制度改正、社会福祉法人改革など、社会福祉を取り巻く環境が大きく変化します。佐倉市社会福祉協議会としましては、これらの新たな方向性を視野に入れ、これまで積み上げてきた地域の相互活動による市民のみなさんとのネットワークを活かし、生活困窮者支援や介護予防・日常生活支援総合事業による地域包括ケアシステム構築に向けた今後の地域福祉の進め方等について、実践並びに研究・検討を行いました。イベント等については、ボランティア・市民活動フェスタ 2014in 佐倉と佐倉市社会福祉大会の同日、同会場開催や災害ボランティアセンター設置・運営訓練、社会福祉法人理事長会議等による地域での公益活動の展開に取り組みました。第 5 次佐倉市地域福祉活動計画の策定にあつては、佐倉市圏域と中域福祉圏域、地区社協福祉圏域を意識した計画としていくこととしました。

【重点実施事項】

1. 個別生活支援活動の充実

生活困窮者自立支援法施行を前提とした生活困窮者自立促進支援モデル事業を佐倉市からの受託事業として他の 2 社会福祉法人と連携し、官民協働、民民協働により実施しました。1 年 6 ヶ月の受託期間を経て、モデル事業も軌道に乗り一定の成果を上げることができました。なお、平成 27 年度からの本格法施行に向けては、モデル事業の成果を踏まえ、他の 2 法人との共同事業体により生活困窮者自立支援事業に取り組んでいくこととしました。また、生活福祉資金、善意銀行事業、元気に育て子ども基金など多様な施策との連携、活用により生活困窮者支援機能の充実を図りました。さらに、地区社会福祉協議会の支えあいサービス、介護サービス、日常生活自立支援事業等個別支援サービス事業等との連携や市民後見人の養成などにより、市民が地域で安心して暮らせる地域づくりを推進しました。

2. とともに歩むふくしプランⅡの推進と第5次佐倉市地域福祉活動計画の策定

とともに歩むふくしプランⅡ（第4次佐倉市地域福祉活動計画）の推進を図るとともに、佐倉市が策定する第3次佐倉市地域福祉計画との整合性を図り、第5次佐倉市地域福祉活動計画（ともに歩むふくしプランⅢ）の策定に着手しました。7月に第5次佐倉市地域福祉活動計画策定委員会を立ち上げ、同委員会の作業部会を12月に設置しました。第5次計画については、現計画の評価を踏まえ、佐倉市社会福祉協議会と地区社会福祉協議会が推進の中心となり、計画の3本柱（生活困窮者支援、支えあい活動、災害時要援護者支援）を軸に策定していくこととしました。また、中域福祉圏域（5圏域）における福祉課題についての検討を踏まえ、14地区社会福祉協議会すべての計画が一体的なものとなり、かつ整合性を持った計画となります。

3. 社会福祉法人の機能強化と社会貢献

社会福祉法人は、そのあり方が大きく問われており、公益性や非営利性の徹底、他の事業主体では対応困難な福祉ニーズへの対応、地域社会への貢献などが求められています。このような中、佐倉市社会福祉施設協議会（26施設）においては、地域貢献検討チームを立ち上げ、社会福祉法人が取り組む具体的地域貢献活動の検討を行い、社会福祉法人理事長会議においても、社会福祉法人の果たすべき役割や社会福祉法人改革等について情報交換等を行いました。本会におきましては、社会福祉法人の社会貢献活動についてや地域包括ケアシステム構築に向けて検討を行う一方、社会福祉協議会PR用DVDの作成、ボランティアセンター機能を市内3ヶ所に配置、大規模災害時の対応を検討する災害時対応ワーキングチームの設置、災害時の災害ボランティアセンター設置・運営訓練、災害対応マニュアルづくりを行うなど、法人機能の強化に努めました。

1 社会福祉事業

(1) 法人運営

ア 組織の運営

・市町村社会福祉協議会の法的根拠と社会福祉事業について

市町村社会福祉協議会は、社会福祉法第109条(昭和26年3月29日法律第45号)に規定された社会福祉法人です。この法律は、社会福祉を目的とする事業の全分野における共通的基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域における社会福祉(「地域福祉」という。)の推進を図るとともに、社会福祉事業の公明かつ適正な実施の確保及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図り、もって社会福祉の増進に資することを目的としたものです(法第1条)。

・市町村社会福祉協議会の事業(法第109条)

- ①社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ②社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- ③社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- ④前3号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

・社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会の組織
(平成27年3月31日現在)



事務局(事務局長)	
総務グループ リーダー1名 兼務	総務班 4名＋補佐員1名
	権利擁護班 4名＋生活支援員11名
	さくら斎場福祉売店 5名
地域福祉推進グループ リーダー1名 兼務	まちづくり推進班 6名＋補佐員2名
	(兼 ボランティアセンター)
	生活支援班 4名＋補佐員1名
	市民公益活動サポートセンター 6名
介護サービスグループ リーダー1名 兼務	地域福祉センター 20名
	(ボランティアセンター 2名)
	介護支援班 3名
	訪問介護班 5名(訪問介護員37名)

センター・事業所運営
社会福祉センター
西部地域福祉センター
南部地域福祉センター
市民公益活動サポートセンター
うすいセンター
ボランティアセンター
さくら斎場福祉売店
介護保険指定事業所
指定障害福祉サービス事業所
成年後見支援センター

地区社会福祉協議会	
佐倉東部	臼井
佐倉城の辺	千代田
内郷	志津南
根郷	ユーカリが丘
弥富	西志津
和田	うすい東
志津	王子台

各種委員会
ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会
第5次地域福祉活動計画策定委員会
ボランティアセンター運営委員会
ボランティア活動助成対象選考委員会
広報委員会
歳末たすけあい配分内容検討委員会
福祉総合相談所運営委員会
菊地久治勉学奨励金奨学生選考委員会
衛生委員会

福祉委員
会 員

(ア) 理事会の開催

回 数	開 催 日 時	会 場	出席者	上 程 議 案
緊急理事 懇談会	4月21日(月) 午前9時30分～	2階会議室	11名	・受託事業の取扱いについて
第1回	5月22日(木) 午後1時30分～	2階会議室	10名	・平成25年度事業報告の認定 ・平成25年度資金収支決算の認定 ・職員休職規程の制定について ・給与規程の一部改正 ・補欠評議員の選任 ・評議員の選任
第2回	7月10日(木) 午後3時30分～	2階会議室	14名	・会長の選任について ・副会長の選任について
第3回	9月16日(火) 午後1時30分～	2階会議室	14名	・平成26年度資金収支第1次補正予算 ・居宅介護事業所運営規程の一部改正 ・平成27年度生活困窮者自立支援事業の実施について ・平成26年度被表彰者の選定 ・補欠評議員の選任
理事 懇談会	11月25日(火) 午後1時30分～	2階会議室	11名	・地域福祉総合研修について ・職員人件費の確保について
第4回	1月20日(火) 午後1時30分～	2階会議室	13名	・給与規程の一部改正について ・平成26年度資金収支第2次補正予算 ・ボランティア活動助成金交付規程の一部改正について
理事 懇談会	2月24日(火) 午後1時30分～	2階会議室	10名	・平成27年度事業計画案について ・平成27年度資金収支予算案について
第5回	3月10日(火) 午後1時30分～	2階会議室	11名	・平成27年度事業計画について ・平成27年度資金収支予算について ・平成26年度資金収支第3次補正予算 ・給与規程の一部改正について

(イ) 評議員会の開催

回 数	開 催 日 時	会 場	出席者	上 程 議 案
第1回	5月29日(木) 午後1時30分～	地下研修室	17名	・平成25年度事業報告の承認 ・平成25年度資金収支決算の承認
第2回	6月10日(火) 午後1時30分～	地下研修室	21名	・任期満了に伴う理事の選任について ・任期満了に伴う監事の選任について
第3回	9月26日(金) 午後1時30分～	地下研修室	18名	・平成26年度資金収支第1次補正予算 ・居宅介護事業所運営規程の一部改正
第4回	1月30日(金) 午後1時30分～	地下研修室	18名	・平成26年度資金収支第2次補正予算 ・ボランティア活動助成金交付規程の一部改正
第5回	3月19日(木) 午後1時30分～	地下研修室	20名	・平成27年度事業計画について ・平成27年度資金収支予算について ・平成26年度資金収支第3次補正予算

(ウ) 事業担当理事会議の開催

開催日	会場	出席理事	内 容
平成26年11月21日(金)	2階会議室	3名	介護サービスグループ事業の実施状況について
平成27年1月15日(木)	2階会議室	3名	地域福祉推進グループ事業の実施状況について

(エ) 監事による監査(定款第13条に基づく)

実施日	会場	内 容
5月16日(金)	2階会議室	平成25年度事業報告、決算

(オ) 内部会計監査(経理規程第48条に基づく)

実施日	会場	内 容
6月23日(月)	会長室	平成25年度会計処理状況(1月～3月分)
7月31日(木)	会長室	平成26年度会計処理状況(4月～6月分)
10月28日(火)	会長室	平成26年度会計処理状況(7月～9月分)
2月12日(木)	2階会議室	平成26年度会計処理状況(10月～12月分)

(カ) 外部監査

財政援助団体等監査(地方自治法第199条に基づく)

実施日	会場	内 容
7月1日(火)	監査委員事務局	・定款、役員・職員・組織関係、平成25年度事業報告、決算 ・平成26年度事業計画、予算

社会福祉法人指導監査(社会福祉法第56条に基づく)

実施日	会場	内 容
11月5日(水) 11月6日(木)	2階会議室	・定款、諸規程、役員・職員・組織関係、契約関係、労務関係、会計処理 ・平成25年度事業報告・決算、平成26年度事業計画・予算

(キ) 人 事

a 理事の辞任

辞任日	氏 名
5月11日	戸村庄治

b 任期満了に伴う理事の辞任

辞任日	氏 名
7月9日	左奈田雄一、山下興一郎、成瀬匡央、飯島弘、高石惣一郎、宇田川光三、関根直也、伊藤澄子、山岸洋子、古島弘、平野協治、寺田澄子、黒川隆生

c 任期満了に伴う理事の就任

就任日	氏 名
7月10日	左奈田雄一、山下興一郎、大野直道、飯島弘、高石惣一郎、宇田川光三、山本和彦、伊藤澄子、小玉克哉、池澤利一、古島弘、平野協治、寺田澄子、黒川隆生

d 任期満了に伴う評議員の辞任

辞任日	氏 名
6月9日	大野直道、上村充美、出山喜一郎、増田敏男、小長井博子、石川恒雄、樋口正一、山本和彦、遠藤赳夫、高橋義和、大栗孝広、長谷川智之、小玉克哉、櫻井 肇、足立元秀、池澤利一、藤沢奎二、大蔵文子、森田実、井田陽一、磯部寛子、佐野智佳子、市原敏彦、佐藤英男、垣崎昭子、池克志、田仲知代、小林眞智子、椎名俊治、安田浩文（欠員1名）

e 任期満了に伴う評議員の就任

就任日	氏 名
6月10日	土屋志郎、上村充美、出山喜一郎、増田敏男、小長井博子、並木信也、樋口正一、内川浩明、久保田洋一、高橋義和、大栗孝広、長谷川智之、山岸洋子、櫻井 肇、足立元秀、小出孝二、藤沢奎二、大蔵文子、森田実、井田陽一、徳永由美子、佐野智佳子、市原敏彦、佐藤英男、齋藤明、池克志、田仲知代、小林眞智子、椎名俊治、安田浩文（欠員1名）

f 補欠評議員の就任

就任日	氏 名
5月22日	出山喜一郎、森田実
9月16日	山崎清美

i 評議員の辞任

辞任日	氏 名
4月1日	増田征司、坂上稔
7月11日	増田敏男

イ 地域福祉総合研修

開催日時	会 場	参加者	内 容
2月8日 (日)午前 10時～午 後0時30 分	西部地域福祉センター会議 室	105名	地域福祉総合研修として実施。 (1)講演テーマ「地域包括ケアシステムの構築に向けて 地域ができること」 講演者: 古都賢一氏(独立行政法人国立病院機構) (2)活動発表 ①志津地区社協「ふれあい喫茶」「ふれ愛サービス」に ついて ②和田地区社協「八木女子会」について

ウ 社会福祉功労者表彰

(ア) 佐倉市社会福祉大会

日 時	11月23日(日)午前10時30分～11時40分
会 場	佐倉市立中央公民館3階 学習室3
被表彰者	115個人・団体

a 特別功労賞(会長表彰後10年以上)《9名》

植木桂子、大橋良子、川上三郎、川城公子、土屋美知代、角鹿新太郎、古屋富子、室井ユリ子、吉原悦子

b 会長表彰

・役員・評議員・委員(8年以上)《43名》

相澤昭重、栗飯原廣一、栗飯原正直、栗生文夫、秋山勝司、浅野直樹、阿部多加子、池村レイ子、池克志、市原慶三、牛玖潔、臼杵哲、粕谷紳三、片山謙二、北澤君夫、木屋尾和之、小池節子、佐藤恒文、佐藤直子、杉山美代子、鈴木勉、竹下正親、豊田一、内藤達子、内藤寛子、中沢良子、仲田佐和、中原和男、錦織好子、新田喜代子、福島富士雄、舟山伊美子、町澤澄子、松田昭二、松本忠尚、南朝子、宮坂正秀、宮崎英一、本部三枝子、柳沢美明、山崎浩子、山田高子、渡邊由喜枝

c 会長感謝状

(a) 多額寄付者

〔個 人〕(3万円以上)《12名》

足立元秀、井野口綾子、菊地サムエル、高岡良子、中村ふみ子、蜂谷傳、八田進、早坂光恵、松澤千代、三浦京子、宮澤りん、岩乃屋宇平治

〔団 体〕(10万円以上)《6団体》

新町フリマ石井・池谷、泉洋会、NEXUS株式会社 D'ステーション佐倉店、千葉東部読売会佐倉支部、日の出が丘道路愛護組合、山万株式会社(ワイ・エム・メンテナンス株式会社、山万ウィシュトンホテル株式会社、光陽株式会社、社会福祉法人ユーカリ優都会)

(b) 福祉活動功績者

〔個 人〕《15名》

浅井カツヨ、井口明、今井勝子、加治屋俊幸、川口真実、沓間雅子、酒井トミ子、佐藤力、高橋京子、高橋正彦、友崎彰、萩智子、日暮幸雄、保谷信子、峰村愛子

〔団 体〕《8団体》

あさぎ会、こすもす、佐倉市の防災を考える会、佐倉市立志津中学校、使用済切手収集の会、なかよし会、南部地域福祉センター踊り教室、ひまわり

(c) 特別会員

〔個 人〕(10年)《8名》

青柳孝子、石田靖史、市村慎治郎、岩吉外茂治、佐藤友信、田中竝、長谷川大美、古屋富子

〔個 人〕(20年)《3名》

玉谷和男、村上英祥、山本智義

〔個 人〕(30年以上)《1名》

小田切峯夫

〔個 人〕(40年以上)《2名》

熱田好司、長谷川東一

〔団 体〕(10年以上)《2団体》

株式会社旭鶴、株式会社ボンベルタ

〔団 体〕(20年以上)《6団体》

社会福祉法人千手会 指定生活介護事業所 木の宮学園
社会福祉法人千手会 障害者支援施設 さくら千手園
社会福祉法人愛光 障害者支援施設 めいわ
社会福祉法人愛光 障害者支援施設 リホープ
社会福祉法人愛光 障害者支援施設 ルミエール
合資会社 林農社

(イ) 第63回千葉県社会福祉大会

日 時	11月13日(木)午後1時30分～3時50分
会 場	青葉の森芸術文化ホール
主 催	千葉県 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 社会福祉法人千葉県共同募金会 公益財団法人千葉県民生委員児童委員協議会

a 千葉県社会福祉協議会会長表彰

○民生委員・児童委員功労者(8名)

牛田義宣、越川和美、杉山勝利、中村道子、山口つね子、吉田孝一、吉田眞知子、渡邊正紀

○身体障害者相談員功労者

該当者なし

○社会福祉施設・団体関係役職員功労者(7名)

稲垣直子、川村裕子、齋藤理江、中田憲一郎、仲田洋、長潟聡子、山本訓子

b 千葉県社会福祉協議会会長感謝状

○社会奉仕活動者

該当者なし

c 千葉県共同募金会会長感謝状

○共同募金奉仕功労者

秋山辰彦、出山恭市、糸井文子、足立元秀

c 千葉県共同募金会会長表彰

○共同募金奉仕功労者

塚本清一、高垣早苗

○共同募金優良地区・団体

モアクレストアルファス佐倉自治会、外山会、青菅区、裏新町第一町内会、間之町町内会、長熊区

○共同募金従事功労者

深沢孝志

エ 組織体制基盤の強化

(ア)職員研修

a 内部研修

開催日時	会 場	参加者	内 容
8月5日・7日・8日	社会福祉センター 2階会議室	36名	車両の安全運転について ・本会車両事故の傾向について ・事故が及ぼす影響について ・事故発生時の対応について

b 外部研修

開催日	研 修 名	参加者	会 場
4月9日	日常生活自立支援事業に係る新任専門員研修	1名	県社会福祉センター
4月21日	日常生活自立支援事業に係る生活支援員養成研修会	2名	県社会福祉センター
4月27日	介護支援専門員研修	1名	青葉の森文化ホール
5月9日	介護支援専門員研修	1名	青葉の森文化ホール
5月13日	新任職員研修	3名	県社会福祉センター
5月14日	障害支援区分認定調査員研修	3名	県教育会館
5月15日	介護支援専門員研修	1名	青葉の森文化ホール
5月31日	介護支援専門員専門研修Ⅰ	1名	経営者会館
6月14日	介護支援専門員研修	1名	県教育会館
6月18日	佐倉市居宅介護支援専門員全体研修	3名	市美術館
6月26日	アルコール関連問題研修	1名	県庁
6月26日	日常生活自立支援事業現任専門員研修会	1名	県社会福祉センター
6月27日	生活福祉資金新任貸付担当者研修	2名	県社会福祉センター
6月28日	介護支援専門員研修会	1名	青葉の森文化ホール
7月2日	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名	青葉の森文化ホール
7月7日	障害者虐待防止・権利擁護研修	1名	県庁
7月13日	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名	県教育会館
7月14～16日	自立相談支援事業従事者養成研修(前期)	1名	全社協
7月18日	市町村社協新任貸付担当者相談員研修会	1名	県社会福祉センター
7月24日	市民相談員及び心配ごと相談員合同研修会	3名	ミレニアムセンター
7月24日	日常生活専門員実践力強化研修	1名	全社協
7月25日	福祉広報担当者研修	2名	県社会福祉センター
7月31日～8月1日	家計支援員実践研修	1名	社会福祉保健医療研修センター
8月5日	栃木県社協生活困窮者自立促進支援研修会	1名	とちぎ福祉プラザ
8月6日	コミュニティーソーシャルワーカー実践者養成研修	3名	きぼーる
8月7日	臼井包括研修	1名	ひまわりの里
8月8日	難病患者を対象とする医療・介護従事者研修	3名	印旛合同庁舎
8月9日～10日	コミュニティーソーシャルワーク実践者養成研修	2名	(財)テクノエイド協会
8月12日	主任ケアマネ研修	1名	ユウカリ苑
8月22日	埼玉市町村社協連絡会入間第3ブロック連絡会研修会	2名	狭山市市民交流センター
8月26～28日	自立相談支援事業従事者養成研修(後期)	1名	ロフォス湘南
9月1日	生活困窮者自立支援法に関する研修会	1名	茨城県社協
9月1日	メンタルヘルス対策講習会	1名	中央公民館
9月6日	主任介護支援専門員研修	1名	県教育会館

9月8～10日	自立相談支援事業従事者養成研修	1名	灘尾ホール
9月11～12日	相談支援従事者初任者研修	3名	県教育会館
9月18日	主任介護支援専門員研修	1名	経営者会館
9月19日	地域福祉・ボランティア担当者研修会	2名	県社会福祉センター
9月27～28日	コミュニティーソーシャルワーカー実践者養成研修	3名	きぼーる
9月29日	サポートセンター研修会	3名	きぼーる
10月1日	主任介護支援専門員研修	1名	経営者会館
10月4日	千葉県ひきこもりサポーター研修	1名	千葉文化センター
10月6～8日	自立相談支援事業従事者養成研修(後期)	1名	ロフォス湘南
10月8～9日	小型ボイラー研修	1名	千葉市
10月16日	障害者虐待防止・権利擁護専門研修	1名	県庁
10月17日	主任介護支援専門員研修	1名	県教育会館
10月25日	主任介護支援専門員研修	1名	経営者会館
10月29日	主任介護支援専門員研修	1名	千葉市ビジネス支援センター
10月29日	施設協職員合同研修	1名	佐倉市内
11月4～6日	自立相談支援事業就労支援員養成研修(前期)	1名	全社協灘尾ホール
11月8日	主任介護支援専門員研修	1名	きぼーる
11月12日	主任介護支援専門員研修	1名	きぼーる
11月19日	生活困窮者自立支援事業主任相談支援員スキルアップ研修	1名	KFC Hall & Rooms
11月22日	千葉県ひきこもりサポーター研修	1名	県教育会館
11月23日	主任介護支援専門員研修	1名	経営者会館
12月2日	障害児相談研修	2名	県教育会館
12月3日	日常生活自立支援事業生活支援員・担当者等研修会	1名	千葉市生涯学習センター
12月6～7日	コミュニティーソーシャルワーカー実践者養成研修	3名	きぼーる
12月8日	障害児相談研修	2名	県教育会館
12月8～10日	自立相談支援事業就労支援員養成研修(後期)	1名	ロフォス湘南
12月12～13日	主任介護支援専門員研修	1名	県社協
1月22日	千葉県障害者虐待防止研修	1名	県社会福祉センター
1月31日	主任介護支援専門員研修	1名	経営者会館
2月5日	精神保健福祉担当者研修会	1名	印旛合同庁舎
2月10日	千葉県市民活動支援組織スタッフ研修	2名	きぼーる
2月11～12日	生活困窮者自立支援事業主任相談支援員スキルアップ研修	1名	KFC Hall & Rooms
2月12日	認定調査員現任研修	3名	県教育会館
2月20日	地域福祉フォーラムブロック研修	2名	印西市
2月21～22日	コミュニティーソーシャルワーカー実践者養成研修	2名	(財)テクノエイド協会
3月2日	食品衛生責任者実務講習会	1名	印旛合同庁舎
3月3日	健康保険委員研修会	1名	習志野商工会議所
3月6日	施設協職員合同研修	1名	南部地域福祉センター
3月12～13日	生活困窮者自立支援事業担当者研修	1名	きぼーる
3月13日	食品衛生責任者養成講習会	2名	成田市保健福祉館
3月19日	千葉県介護支援専門員研修	2名	千葉市民会館
3月20日	生活福祉資金貸付担当者研修	2名	県社会福祉センター
3月24日	心配ごと相談員・市民相談員研修	3名	ミレニアムセンター

(イ) 衛生委員会

実施日	会 場	出 席 者	内 容
7月24日(木) 午後1時30分～	会長室	5名	・職員定期健康診断結果について ・職員執務場所等の状況確認について ・職員健康相談、面接の実施について
2月12日(木) 午後1時30分～	会長室	6名	・職員定期健康診断結果・健康状態について ・職員執務場所等の状況確認について ・深部静脈血栓症(VDT)について ・来年度の衛生業務計画について

(ウ) 産業医衛生業務

実施日	業 務 内 容
4月17日(木) 午後1時30分～	・平成26年度業務実施打ち合わせ ・社会福祉センター職員執務場所等の状況確認
5月15日(木) 午後1時30分～	・西部地域福祉センター職員執務場所等の状況確認 ・職員健康相談、面接
6月12日(木) 午後1時30分～	・南部地域福祉センター職員執務場所等の状況確認 ・職員健康相談、面接
8月 7日(木) 午後1時30分～	・市民公益サポートセンター職員執務場所等の状況確認 ・職員健康相談、面接
9月11日(木) 午後1時30分～	・さくら斎場福祉売店職員執務場所等の状況確認 ・職員健康相談、面接
10月15日(水) 午後1時30分～	・職員健康相談、面接(事務局)
11月13日(木) 午後1時30分～	・職員健康相談、面接(サポセン)
12月 4日(木) 午後1時30分～	・職員健康相談、面接(西部)
1月15日(木) 午後1時30分～	・職員健康相談、面接(南部)
3月 5日(木) 午後1時30分～	・職員健康相談、面接(事務局)

(エ) 社会福祉法人理事長会議

開催日時	3月3日(火)午後2時～
会 場	西部地域福祉センター研修室
参加人数	26法人中16法人
内 容	(1)報告事項 ①社会福祉法人による地域の公益的活動について ②ユニバーサル就労について ③第5次佐倉市地域福祉活動計画について (2)意見交換 ①佐倉市社会福祉法人経営者協議会(仮称)について

(オ)災害時対応

地震、風水害等の大規模災害発生時を想定した災害時対応マニュアル及び災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの策定を行い、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施した。

マニュアル策定に係るワーキングチーム会議(メンバー11名)

開催日	全8回:11/27(木)、12/17(水)、1/16(金)、2/13(金)、2/20(金)、3/6(金)、3/12(木)、3/22(日)
-----	--

災害ボランティアセンター設置・運営訓練

開催日時	3月22日(日)午前9時～
会場	佐倉市社会福祉センター
参加人数	25名(会長・職員)
内容	第1部 ①災害ボランティアセンター概要説明 ②災害ボランティアセンター体験報告 第2部 ①役割分担・役割説明 ②立ち上げ訓練 第3部 ①運営訓練 ②振り返り・反省

オ 会員募集

実施内容

会員制度は、組織の根幹をなすものであり、会員が納入する会費は社協活動の貴重な自主財源である。会費については、説明用DVDを使用し、社協説明会において説明したり、地区社協や地域の懇談会等の機会を捉えて、会員制度についてのPRに努めた。会費の地区社協還元率を変えたことにより、賛助会員が増加、また、特別会員(法人・団体)の加入増強を図り、実績を上げた。

(ア) 会員数および会費収入金額

会員区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
一般会費	41,352世帯	41,359世帯	42,062世帯
	20,675,541円	20,679,837円	21,030,948円
賛助会費	96人	68人	88人
	96,000円	69,000円	92,000円
特別会費(個人)	174人	190人	214人
	402,000円	422,500円	457,000円
特別会費(団体)	101団体	87団体	103団体
	1,040,000円	910,000円	1,090,000円
合計	41,723組	41,704組	42,467組
	22,213,541円	22,081,337円	22,669,948円

(イ) 自治会・町会・区代表者への社協説明会

期 日	地 区	会 場
4月19日(土) 午前11時30分～正午	佐倉・内郷地区	佐倉市役所1号館6階会議室
4月19日(土) 午後4時～4時30分	根郷・和田・弥富地区	佐倉市役所1号館6階会議室
4月20日(日) 午前11時30分～正午	志津地区	志津コミュニティセンター
4月20日(日) 午後4時～4時30分	臼井・千代田地区	佐倉市役所1号館6階会議室

(ウ) 法人会員募集の強化

理事、評議員、事務局が一体となって、法人会員拡大をめざし、各団体への説明等を行い会員募集の強化を図ったが法人運営の財源基盤の拡充に向けて今後も強化を図っていく。

カ 事業委託契約

NO	事業名	契約先	契約期間	委託料
1	敬老事業業務委託契約	佐倉市	平成26年4月23日～ 平成27年3月31日	55,333,455円
2	声の広報等発行事業業務委託	佐倉市	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	545,000円
3	行旅死亡人墓参事業業務委託契約	佐倉市	平成26年7月28日～ 平成27年3月31日	61,333円
4	障害について学ぶ市民講座	佐倉市	平成26年5月1日～ 平成27年3月31日	1,718,000円
5	佐倉市福祉カー貸付事業管理運営委託契約	佐倉市	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	139,000円
6	佐倉市西部地域福祉センター指定管理業務委託契約	佐倉市	平成21年4月1日～ 平成26年3月31日	130,045,000円
7	佐倉市南部地域福祉センター指定管理業務委託契約	佐倉市	平成25年4月1日～ 平成28年3月31日	36,401,000円
8	佐倉市市民公益活動サポートセンター指定管理者業務委託契約	佐倉市	平成24年4月1日～ 平成29年3月31日	72,205,000円
9	要介護認定調査業務委託契約	佐倉市	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	4,600円/件
10	佐倉市成年後見支援センター業務委託契約	佐倉市	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	10,164,000円
11	生活困窮者自立促進支援モデル事業	佐倉市	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	22,779,000円
12	障害支援区分認定調査事業	佐倉市	平成26年6月1日～ 平成27年3月31日	6,994円/件
13	佐倉市介護予防支援業務委託契約	地域包括支援センター	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	4,226円/人・月 (初回 +3,063円)
14	生活福祉資金貸付事務委託契約	千葉県社会福祉協議会	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	1,265,500円
15	臨時特別つなぎ資金貸付事業委託契約	千葉県社会福祉協議会	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	40,000円
16	高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事務委託契約	千葉県社会福祉協議会	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日	12,000円

(2)地域福祉ネットワーク

ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定

(ア)ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会の開催

回数	開催日	会 場	内 容
1	6月3日(火)	2階会議室	1. 報告事項 ①平成25年度ともに歩むふくしプランⅡ推進報告について ②地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局間連絡会議について 2. 協議事項 ①支えあいサービスの推進について ②第5次地域福祉活動計画策定について
2	7月22日(火)	2階会議室	1. 報告事項 ①ともに歩むふくしプランⅡ後期の進捗状況 ②地区社会福祉協議会課題別検討会議報告 2. 協議事項 ①第5次地域福祉活動計画策定委員会について

(イ)第5次佐倉市地域福祉活動計画策定委員会の開催

回数	開催日	会 場	内 容
1	7月22日(火)	2階会議室	1. 協議事項 ①計画策定の指針について ②基本理念・基本目標・重点目標について ③基本目標における現状と課題について ④計画策定の工程について
2	9月19日(金)	2階会議室	1. 報告事項 ①平成26年度第2回地区社会福祉協議会会長会議について 2. 協議事項 ①支えあい活動、生活困窮者支援、災害時要援護者支援の市社協及び地区社協の取り組みについて ②作業部会の役割について
3	2月9日(月)	地下研修室	1. 報告事項 ①第1回作業部会の報告 ②第2回作業部会開催予定について 2. 協議事項 ①第5次佐倉市地域福祉活動計画の名称について ②第5次佐倉市地域福祉活動計画の章構成について ③地区社会福祉協議会の地域福祉活動計画の様式について

作業部会

回数	開催日	圏 域	内 容
1	12月16日(火)	全体	策定委員会作業部会の役割とスケジュールについて 日常生活圏域作業部会の進め方について
2	2月12日(木)	佐倉圏域	日常生活圏域の課題と地区社協の活動について
	2月17日(火)	志津北部・南部圏域	日常生活圏域の課題と地区社協の活動について
	2月19日(木)	南部圏域	日常生活圏域の課題と地区社協の活動について
	2月24日(火)	臼井・千代田圏域	日常生活圏域の課題と地区社協の活動について
3	3月17日(火)	志津北部・南部圏域	日常生活圏域の課題に対する地区社協の取り組みについて
	3月23日(月)	臼井・千代田圏域	日常生活圏域の課題に対する地区社協の取り組みについて
	3月24日(火)	南部圏域	日常生活圏域の課題に対する地区社協の取り組みについて
	3月27日(金)	佐倉圏域	日常生活圏域の課題に対する地区社協の取り組みについて

(ウ)市・社協事務局連絡会議

回数	開催日	会 場	内 容
1	5月10日(土)	2階会議室	①次期地域福祉計画の方針について ②次期地域福祉活動計画の方針について
2	5月29日(木)	2階会議室	①6/14地域福祉計画推進委員会の提示資料について ②6/3ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会の提示資料について
3	6月23日(月)	地下研修室	①6/14地域福祉計画推進委員会の概要について ②6/3ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会の概要について ③7月開催のともに歩むふくしプランⅡ推進委員会について
4	9月22日(月)	会議室	①地域福祉計画推進委員会の報告、地域福祉活動計画推進委員会の報告 ②第3次佐倉市地域福祉計画策定に係る事例調査について
5	12月4日(木)	会議室	①地域福祉計画推進委員会の報告、地域福祉活動計画推進委員会の報告 ②来年度の地域福祉フォーラムの日程について ③圏域について
6	1月16日(金)	会議室	①地域福祉計画推進委員会の報告、地域福祉活動計画推進委員会の報告 ②来年度の地域福祉フォーラムの日程について ③圏域について
7	3月27日(金)	会長室	①地域福祉計画推進委員会の報告、地域福祉活動計画推進委員会の報告 ②来年度の地域福祉フォーラムについて

(エ)プロジェクト会議(メンバー11名)

回数	開催日	会 場	内 容
1	4月23日	会長室	①策定委員会の選出区分と工程表の進め方について ②策定委員会の選出区分と人数について
2	5月14日	会長室	①市・事務局連絡会議の報告 ②他市(市川市社協)の計画策定について
3	5月28日	会長室	①ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会について ②第5次地域福祉活動計画の仮説設定について
4	6月11日	会長室	意見交換
5	7月2日	会長室	第5次地域福祉活動計画の策定背景について
6	7月9日	会長室	①第5次地域福祉活動計画策定の背景について ②3本柱の現状と課題について
7	8月13日	会長室	①第5次地域福祉活動計画策定委員会及び地区社協会長会議での主な意見 ②策定委員会委員長、副委員長との話し合いの内容 ③作業部会員の構成と地区社協ごとの取り組み方
8	8月27日	会長室	①第5次地域福祉活動計画(3本柱)での市社協の取り組むことと地区社協の取り組むことについて
9	10月8日	会長室	①第2回第5次地域福祉活動計画策定委員会の報告 ②3本柱の現状と課題について本柱の市社協分の策定について
10	10月22日	会長室	3本柱の市社協分の策定について
11	11月19日	会長室	第5次地域福祉活動計画策定作業部会の関わりについて
12	11月26日	会長室	第5次地域福祉活動計画策定作業部会の関わりについて
13	12月8日	会長室	①地区社協の意見への回答について ②第5次佐倉市地域福祉活動計画策定委員会作業部会第1回会議について
14	1月14日	会長室	①作業部会進捗状況について ②地区社協活動計画の様式について
15	1月28日	会長室	①地区社協活動計画の様式について ②地域福祉社協活動計画の目次(案)について
16	2月25日	会長室	①圏域作業部会の報告 ②日常生活圏域の特性のまとめ方について
17	3月11日	会長室	①地域福祉フォーラムまでの流れについて ②3本柱の市社協分の活動計画策定の流れについて
18	3月25日	会長室	①作業部会報告 ②重点目標(3本柱)と市社協事業について

イ 地区社会福祉協議会活動の推進

(ア) 地区社協会長一覧

NO	地区社協名	氏 名
1	佐倉東部	小玉 克哉
2	佐倉城の辺	山岸 洋子
3	内郷	櫻井 肇
4	根郷	足立 元秀
5	弥富	池澤 利一
6	和田	小出 孝二
7	志津	藤澤 奎二
8	臼井	左奈田 雄一
9	千代田	大蔵 文子
10	志津南	古島 弘
11	ユーカリが丘	平野 協治
12	西志津	黒川 隆生
13	うすい東	森田 実
14	王子台	井田 陽一

(平成27年3月31日現在)

(イ) 地区社協会長・事務局長会議の開催(各3回)

No.	開 催 日	会 場	内 容
1	4月25日(金)	地下研修室	第1回地区社協会長会議 ・平成26年度社協事務局体制・事業計画について ・地区社会福祉協議会関連会議・行事予定について ・会員規程改正及び地区社協活動助成金について ・理事・評議員候補者の選出について ・ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会の推進について ・敬老事業について ・社協の保険について ・地区社協活動関係書類の提出について ・地域福祉フォーラムについて
2	8月1日(金)	地下研修室	地区社協会長・事務局長・敬老事業担当者会議 ・福祉功労者の推薦について ・会費の納入状況について ・共同募金運動について ・障害者作品展ふれあいギャラリーの開催について ・第5次地域福祉活動計画策定について ・敬老事業について
3	1月30日(金)	地下研修室	第3回地区社協会長会議 ・敬老事業報告について ・第5次地域福祉活動計画の策定について ・平成27年度地区代表福祉委員の推薦依頼について ・平成27年度地区社協関係行事の日程について ・平成26年度会費の納入状況と活動助成金について ・平成27年度会費の納入状況と活動助成金について ・平成26年度共同募金事業の報告について

(ウ) 課題別検討会議の開催

No.	開催日	会場	内 容
1	7月16日(水)	地下研修室	テーマ:「地域に求められる活動」について話し合おう 全体会 ・「介護保険サービスの今とこれから」 ・事例検討 グループディスカッション ・発表 ・意見・情報交換、質疑応答 ・まとめ 参加者数:42名

(エ) 地区社協別会議等の開催

No.	地区社協名	福祉委員会	役員会等	住民福祉懇談会		ひとり暮らし高齢者食事サービス		広報発行
				回数	人員	回数	人員	
1	佐倉東部	4回	22回	2回	55人	3回	203人	4回
2	佐倉城の辺	3回	17回	1回	41人	2回	158人	3回
3	内郷	6回	12回	4回	235人	4回	235人	3回
4	根郷	4回	18回	3回	150人	2回	125人	3回
5	弥富	4回	4回	0回	0人	2回	103人	3回
6	和田	3回	8回	2回	48人	4回	173人	2回
7	志津	4回	12回	2回	41人	0回	0人	3回
8	臼井	10回	10回	0回	0人	3回	237人	3回
9	千代田	4回	12回	1回	49人	1回	42人	3回
10	志津南	5回	20回	1回	18人	2回	125人	3回
11	ユーカーが丘	4回	12回	4回	123人	4回	133人	3回
12	西志津	4回	12回	1回	53人	1回	66人	3回
13	うすい東	8回	29回	1回	52人	3回	213人	3回
14	王子台	12回	12回	1回	73人	3回	166人	3回

(オ)地区社協のおもな活動

1.高齢者福祉事業	ア. 75歳以上の高齢者を対象とした敬老事業の開催(敬老事業の項参照)
	イ. ひとり暮らし高齢者等を対象とした食事サービス、昼食会の実施
	ウ. ひとり暮らし高齢者、ねたきり高齢者、障がい者を対象とした友愛訪問
	エ. グランドゴルフ大会の開催
2.障がい者・児福祉事業	ア. 社会福祉施設への訪問
	イ. 障がい者・児への援助活動
	ウ. 障がい者・児とその家族との交流
3.児童・青少年福祉事業	ア. 児童・青少年健全育成活動
	イ. 各種スポーツ大会の開催
4.母子・父子福祉事業	ア. 地区親子会への協力
5.地域福祉活動	ア. 地域別住民福祉懇談会、住民座談会、ボランティア懇談会・講座の開催
	イ. 生活改善、環境美化運動の推進
	ウ. 社会福祉協議会会員の募集
	エ. 地域行事への参加、援助、協力
	オ. 社会福祉団体の育成、援助
	カ. 社会福祉に関する調査、研究、PR活動
6.支えあい活動	ア. 支えあいサービスの推進
	イ. 支えあいサービス(佐倉城の辺、ユーカリが丘、志津、志津南)
	ウ. コミュニティ喫茶(志津)
7.募金活動	ア. 共同募金運動への協力(共同募金事業の項参照)、10月からの赤い羽根・12月の歳末たすけあい募金の街頭募金に協力
	イ. 「愛の箱」募金活動
8.研修事業	ア. 研修会、福祉講演会等の開催及び参加
9.広報活動	ア. 地区社協広報紙の発行(自治会・町内会等を通じ配布)
	イ. ホームページの開設(既設地区:内郷、志津、臼井、千代田、ユーカリが丘、西志津、志津南、王子台)
10.その他	ア. 福祉まつり・バザーの実施
	イ. いきいきサロン・100円喫茶の運営
	ウ. 子育て支援事業
	エ. 世代間交流事業(昔あそび、ふれあい昼食会など)
	オ. 学校行事支援

ウ 団体活動支援・連携

実施内容

福祉団体の活動を支援・推進するため、佐倉市社会福祉施設協議会及び佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援をし、各団体、行政との連携を図った。

(ア)佐倉市社会福祉施設協議会の運営協力と活動支援(定例会)

No.	開催日	会場	内 容
1	5月1日(木)	社会福祉センター地下研修室	第1回定例会 ・平成26年度佐倉市の福祉施策動向等について ・行政計画委員、社協理事及び評議員の推薦について ・平成25年度事業報告、決算、監査報告について ・平成26年度事業計画・予算及び就職フェアについて ・佐倉市社会福祉施設協議会の地域貢献について
2	7月1日(火)	社会福祉センター地下研修室	第1回臨時定例会 ・第15回日本早期認知症学会学術大会in佐倉への協賛について ・平成26年度就職フェアについて ・第2回定例会及び市長との懇談会について
3	8月4日(月)	社会福祉センター地下研修室	第2回定例会 ・第15回日本早期認知症学会学術大会in佐倉への協賛について ・第1回職員合同研修について ・生活困窮者自立支援制度及び就労訓練事業の推進に係る説明会について ・「社会福祉法人の地域貢献」勉強会メンバーについて ・佐倉市長との懇談会
4	9月26日(金)	社会福祉センター2F会議室	第1回地域貢献検討会
5	11月7日(金)	社会福祉センター2F会議室	第2回地域貢献検討会
6	12月12日(金)	社会福祉センター地下研修室	第2回臨時定例会 ・第1回職員合同研修の報告について ・各種委員の推薦について ・「福祉避難所の設置運営に関する協定」について ・施設協議会の地域貢献検討について ・「チャレンジド・ミュージカル佐倉公演」後援依頼について
7	1月19日(月)	社会福祉センター地下研修室	第3回定例会 ・第2回臨時定例会について ・「福祉避難所の設置運営に関する協定」について質疑への回答 ・第2回職員合同研修について ・施設協議会の地域貢献検討について
8	3月13日(金)	社会福祉センター地下研修室	第4回定例会 ・第2回職員合同研修の報告について ・平成27年度事業計画・予算及び就職フェアについて ・施設協議会の地域貢献について

・「第4回佐倉市社会福祉施設協議会 就職フェア」の開催

開催日 10月2日(木)

場 所 ミレニアムセンター佐倉2Fホール第1, 2会議室

就職フェア実行委員会の開催3回 (6/20、8/7、11/18)

(イ)佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援

・運営委員会

No.	開催日	会場	内 容
1	7月23日(水)	西部地域福祉センター	報告 ・第8回報告会について ・第6回「障害者作品展」について(経過報告) ・ともに歩むふくしプランⅡについて 議題 ・佐倉市障がい者団体等連絡会とV連との交流会について ・各団体の話題について
2	9月24日(水)	西部地域福祉センター	報告 ・佐倉市市民防災訓練について ・第6回障害者作品展について ・ともに暮らす地域福祉交流会Ⅴについて(経過報告) ・ボランティアセンターから講座、イベントの案内について 議題 ・地域生活支援の推進のための多機能拠点構想等に関する検討会の設置について ・佐倉市障害福祉計画策定懇話会委員の選出について ・平成26年度ともに暮らす地域交流会Ⅵ実行委員会
3	11月26日(水)	西部地域福祉センター	報告 ・障がいについて学ぶ市民講座について ・第6回障がい者作品展ふれあいギャラリーについて ・佐倉市民防災訓練について ・地域生活支援推進のための多機能拠点に関する検討会の設置について ・ボランティア・市民活動フェスタ2014in佐倉について 議題 ・チャレンジド・ミュージカル佐倉公演 公演承認申請について 情報・意見交換 ともに暮らす地域交流会Ⅵ実行委員会
4	1月28日(水)	西部地域福祉センター	報告 ・地域生活支援推進のための多機能拠点に関する検討会の設置について ・佐倉市障害福祉計画策定懇話会について ・第5次佐倉市地域福祉活動計画策定について 議題 ・平成27年度事業計画について 情報・意見交換 ともに暮らす地域交流会Ⅵ実行委員会
5	3月15日(日)	志津コミュニティセンター	ともに暮らす地域交流会Ⅵ 開催
6	3月25日(水)	西部地域福祉センター	福祉避難所の説明について 報告 ・京成佐倉駅点字ブロックの設置に係る説明会と意見交換について ・ともに暮らす地域交流会Ⅵについて ・第5次佐倉市地域福祉活動計画策定作業部会について 議題 ・平成27年度佐倉市障がい者団体等連絡会の構成について ・平成27年度事業計画について

・報告会、総会

開催日	会場	内 容
5月21日(水)	西部地域福祉センター	第8回報告会(平成26年度報告会)
		・平成25年度事業報告について
		・平成25年度決算報告並びに監査報告について
		・平成26年度事業計画,事業予算について

(ウ)印旛・香取地区中途失聴・難聴者のための手話学習会と手話サロン助成

助成額	50,000円
対 象	印旛地区中途失聴・難聴者
日 程	5月3日～3月15日 全23回
会 場	中央公民館他

エ 民生委員・児童委員関連業務

・佐倉市民生委員・児童委員協議会地区会長会議及び各地区定例会に参加し、情報交換・連絡調整を行った。
・歳末たすけあい運動を通じて、在宅の要援護者の把握と福祉サービスに対するニーズの把握、需給調整を行った。歳末たすけあい募金配分内容については、募金額内で配分を行った。
・事例検討や定例会での協議を中心に、住民の生活課題への検討・協議を行った。

(3) ボランティアセンター

ア ボランティアセンター事業

実施内容

小地域福祉活動の推進や、ボランティアによる一人ひとりの生き方に寄り添う支援の展開、住民のボランティア・市民活動への参加を促進し、すべての人が対等に参加できる社会づくりに取り組んだ。
支援を希望する相談には、自助・公助の隙間を埋める役割をもつボランティアの基本を大切にしながら、地区社協・民生委員や関係機関などと連携し、近隣住民との関係づくりの支援にも取り組んだ。

(ア) ボランティアグループ、個人ボランティアの活動支援

運営上・活動上の相談や、活動先とのコーディネートを通して、個人やグループのボランティア活動を支援した。

施設ボランティア担当者連絡会

日 時	5月8日(木)午後1時30分～3時30分
会 場	社会福祉センター地下研修室
参加者	15名
内 容	施設でのボランティア活動の受入状況・活動内容や問題となることについて意見交換を行った。 また、ボランティア保険やボランティア募集について情報提供を行った。

食事サービスグループ懇談会

日 時	6月26日(木)午前11時30分～午後2時
場 所	南部地域福祉センター 研修室
参加者	食事サービスグループ27名、地域包括支援センター4名、地区社協8名
内 容	交流会:「旬の野菜を使った隙間を埋めるひと品」「デザート」を各グループが持ち寄り、試食会・情報交換会を行った。 勉強会:地域包括支援センターの説明、地区社協・包括と地域ごとに分かれ連携について意見交換を行った。

地域福祉センターのボランティアセンターリニューアルについて説明会

日 時	①10月23日(木)午前10時～正午	②10月26日(日)午前10時～正午
場 所	南部地域福祉センター 研修室	西部地域福祉センター 会議室
参加者	12名	23名
内 容	登録ボランティアを対象に、地域福祉センターにボランティアコーディネーターを配置し、地域のボランティア活動の拠点として、ボランティアセンター機能の充実と活性化を図っていくという説明を行った。	

ボランティア入門講座

第1回	日 時	1月18日(日)午前10時～正午
	場 所	志津コミュニティセンター 大会議室
	参加者	28名
	内 容	ボランティアの基礎、ボランティアグループ活動紹介を行い、個人ボランティア2名より活動発表を行った。

第2回	日 時	2月1日(日)午前10時～午後0時30分
	場 所	西部地域福祉センター 会議室
	参加者	33名
	内 容	傾聴講座(1) 講師:NPO法人スピリッツ
第3回	日 時	2月7日(土)午前10時～午後0時30分
	場 所	西部地域福祉センター 会議室
	参加者	31名
	内 容	傾聴講座(2) 講師:NPO法人スピリッツ
第4回	日 時	2月21日(土)午前10時～正午
	場 所	志津コミュニティセンター 大会議室
	参加者	32名
	内 容	アイスブレーキング、ボランティアをはじめるにあたって(ボランティアの心構え、ボランティアセンター紹介、ボランティア登録・保険について)説明、施設でのボランティア紹介、事例検討によるグループワークを行った。

出前ボランティアセンター

しづ市民 大学	日時	6月12日(木) 午前10時～正午
	場所	志津公民館
	内容	ボランティア活動について
根郷 寿大学	日時	12月19日(金)午前11時～正午
	場所	根郷公民館
	内容	「後悔しない終活講座」の中で、これからできる地域貢献として、ボランティアグループの活動やボランティアセンターについて紹介した。

ボランティア会議

日 時	①2月27日(金)午前10時～11時	②2月28日(土)午前10時～11時
場 所	南部地域福祉センター 研修室	西部地域福祉センター 会議室
参加者	41名	71名
内 容	登録更新・保険・助成金についての説明、ボランティア連絡協議会の紹介、共同募金活動報告を行った。	

ボランティア研修会

日 時	①2月27日(金)午前11時～正午	②2月28日(土)午前11時～正午
場 所	南部地域福祉センター 研修室	西部地域福祉センター 会議室
参加者	20名	30名
内 容	「みんなのまちの地域包括ケア」というテーマで、地域包括ケアシステムについての、ボランティアとしての関わりについて研修を行った。	

ボランティア慰労ボーリング大会

日 時	6月29日(日)午後2時～4時
場 所	アクアユーカリボウル
参加者	60名
内 容	佐倉ロータリークラブ招待、ボランティア慰労ボーリング大会が行われた。他グループと交流を楽しみながら、楽しいひとときを過ごしていた。

(イ)グループ活動費助成の交付

ボランティアグループの活動の育成を図ることを目的に、交付した。

a 公開研修及び新設、活動助成

助成金交付グループ 47団体 総助成額 1,332,400円

公開研修

No.	グループ名	金 額
1	ガールスカウト千葉県第84団	27,400円
2	草笛&リーフル「ハッピー〇はっば」	20,000円
合 計		47,400円

新設団体運営

No.	グループ名	金 額
1	高齢者いきいきクラブ「コケコッコ村」	20,000円
2	チーム麦畑	20,000円
3	あじさいの会	20,000円
合 計		60,000円

活動助成A

No.	グループ名	金 額
1	むぎの会	30,000円
2	楡の会	30,000円
3	ユーカリ和の会	30,000円
4	井野西ボランティアグループ	30,000円
5	ふきのとう	30,000円
6	虹の会	30,000円
7	チューリップの会	30,000円
8	すおうの輪	15,000円
9	とまとの会	30,000円
10	やまぶき	30,000円
11	点訳サークル野菊の会	20,000円
12	佐倉市こおろぎの会	30,000円
13	ボランティアグループありんこ	30,000円
14	ふれあいいきいきサロン白銀	30,000円
15	ふれあいいきいきサロン「なごみの会」	30,000円
16	いきいきサロン王子台	20,000円
17	かぶらぎボランティア	30,000円
18	まあるい会	30,000円
19	手話サークル「希望」	30,000円
20	ボランティア桜	30,000円
21	手話サークルコアラの会	30,000円
22	手をつなぐ・さくら	30,000円
23	要約筆記サークル『あうん』	30,000円

24	ボランティアグループゆう・愛	30,000円
25	佐倉地域文庫連絡会	30,000円
26	志津ジュニアリーダーズクラブ	30,000円
27	ガールスカウト千葉県第84団	30,000円
28	西志津四季の会	30,000円
29	さくらネイチャーゲームの会	30,000円
30	佐倉印旛沼ネットワークの会	30,000円
31	NPO法人印旛沼広域環境研究会	30,000円
32	NPO法人人づくり街づくり環境づくり	30,000円
33	カレッジ園芸	30,000円
34	手話ダンス虹	30,000円
35	コールなぎさ	30,000円
36	ミュージックベル・歌あそび	30,000円
37	草笛&リーフル「ハッピー〇はっぴ」	30,000円
38	手話ダンス・ロード	30,000円
39	心のふれあいボランティア「ひびき」	30,000円
40	朗読サロン「こおろぎの輪」	30,000円
41	花工房リーベ	30,000円
42	さくら・スマイル・サービス	30,000円
合 計		1,225,000円

b ボランティアの登録と幹旋

グループ登録数 102団体 2,849名

個人ボランティア登録者数 139名

c ボランティアコーディネーターの配置

常勤体制でボランティアコーディネーター2名を配置し、コーディネート機能の充実を図った。また、各種研修会に積極的に参加することで、ボランティアコーディネーターのスキルアップや、関係機関とのネットワーク強化など、センター機能の強化をはかることができた。また、今年度より地域福祉センターに非常勤のボランティアコーディネーターを配置し、地域のボランティア活動の拠点としての機能の充実と活性化を図った。

d コーディネート・相談

相談に対するコーディネート

種別	佐倉市VC	西部VC	南部VC	合 計
支援希望相談	133	24	10	167件
活動希望相談	85	16	4	105件
情 報 提 供	48	7	5	60件

※ VCは、「ボランティアセンター」の略。西部・南部地域福祉センターのVCは11月から開所。

e ボランティア情報提供

(a) ボランティア情報提供

- ・ボランティア募集、助成金情報、各種研修会等情報提供(随時)
- ・ホームページでのボランティア団体情報提供(随時更新)
- ・ボランティア受入先紹介を作成し、社会福祉協議会のホームページに掲載

(b) ボランティア体験情報の継続提供

通年でボランティア体験が可能な団体・機関の情報を提供することで、より身近な場所での活動に参加できる体制づくりに務めた。

f ボランティアセンター運営委員会の開催

第1回	5月19日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①平成25年度ボランティアセンター関係事業の報告について ②平成26年度ボランティアセンター事業計画について ③平成26年度ボランティア活動助成金事業申請受付状況について ④施設・病院ボランティア担当職員連絡会議について ⑤ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	ボランティア連絡協議会について
	出席者数	運営委員10名(欠席3名)
	傍聴者数	0名
第2回	7月14日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①平成26年度ボランティア活動助成金事業について ②行事・イベントについて ③ボランティアグループの活動見学について ④ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	地域福祉センターを活用したボランティア活動の推進について
	出席者数	運営委員10名(欠席3名)
	傍聴者数	1名
第3回	9月8日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①平成26年度ボランティア活動助成金事業について ②行事・イベントについて ③ボランティアグループの活動見学について ④ボランティアセンターの相談状況
	協議事項	地域福祉センターを活用したボランティア活動の推進について
	出席者数	運営委員10名(欠席3名)
	傍聴者数	0名
第4回	11月17日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①平成26年度ボランティア活動助成金交付について ②行事・イベントについて ③ボランティア講座について ④ボランティアグループの活動見学について ⑤ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	①地域福祉センターを活用したボランティア活動の推進について ②平成27年度ボランティア活動助成推奨テーマについて ③ボランティア活動助成金交付要綱について
	出席者数	運営委員9名(欠席4名)
	傍聴者数	0名

第5回	1月19日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティア会議について ③平成27年度ボランティア登録更新について ④ボランティア講座について ⑤ボランティアグループの活動見学について ⑥ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	①災害ボランティアセンターについて ②平成27年度ボランティアセンター運営委員会日程について
	出席者数	運営委員10名(欠席3名)
	傍聴者数	0名
第6回	3月16日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティアグループの活動見学について ③ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	個人ボランティアへの助成金について
	出席者数	運営委員10名(欠席3名)
	傍聴者数	0名
助成金 部会	10月28日(火)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	協議事項	①平成27年度活動助成金推奨テーマについて ②平成26年度助成金選考委員会答申書について ③助成金交付要綱について
	出席者数	部会委員3名(欠席2名)

g ボランティア活動助成対象選考委員会の開催

第1回	5月24日(土) 午後1時30分～4時	
	内 容	①委嘱状交付 ②平成25年度実績報告 ③申請状況について
	出席者数	選考委員5名(欠席1名)
	傍聴者数	0人
第2回	5月30日(金) 午前9時30分～正午	
	内 容	①選考 ②答申内容の確認について
	出席者数	選考委員5名(欠席1名)
	傍聴者数	0人
第3回	10月14日(火) 午後1時30分～4時	
	内 容	①選考(新設団体運営1団体) ②答申 ③助成金交付要綱について
	出席者数	選考委員4名(欠席2名)
	傍聴者数	0人

イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援

活動費助成	300,000円
活動内容等	運営委員会開催、勉強会の開催、広報紙発行、ボランティアのつどい開催準備等
支援内容等	役員会出席(11回)、つどい実行委員会出席(6回)、バス研修参加、活動上の相談、施設利用手続き、連絡調整

ボランティア・市民活動フェスタ2014in佐倉 実行委員会

第1回	日 時	6月13日(金) 午後3時～5時
	場 所	ワークプラザ2階会議室
	内 容	昨年度の実施状況について、実行委員長・副委員長の選出、今年度の名称について 計画案について、部会の所属・チーフ選出について
	出席者数	実行委員17名(欠席2名)
第2回	日 時	8月22日(金) 午後3時～5時
	場 所	ワークプラザ2階会議室
	内 容	参加団体及び出展内容、会場の割り振りについて、各部会ごとの進捗状況について
	出席者数	実行委員18名(欠席1名)
第3回	日 時	9月19日(金) 午後3時～5時
	場 所	市民活動公益サポートセンター交流コーナー
	内 容	参加団体について、ボランティアについて、各部会の進捗状況について
	出席者数	実行委員会14名(欠席5名)
第4回	日 時	11月6日(木) 午後3時～5時
	場 所	市民活動公益サポートセンター交流コーナー
	内 容	各部会の進捗状況について、フェスタ実施体制について、雨天時対応・オープニングについて
	出席者数	実行委員15名(欠席4名)
第5回	日 時	12月23日(火・祝) 午前11時～午後0時30分
	場 所	ミレニアムセンター佐倉会議室
	内 容	フェスタ振り返り、各実行委員の意見・感想(次回の開催について)
	出席者数	実行委員13名(欠席6名)
参加団体説明会	日 時	10月19日(日)午後2時～4時
	場 所	中央公民館学習室3
	内 容	当日の流れについて、各部会・エリアごとの連絡事項、福祉大会について
	出席者数	78名

ウ 福祉教育推進事業

(ア)福祉学習に関する企画・実践への支援

地区社協エリア	学校(学年)	実施日	支援内容
根郷	根郷中学校 (1年生75名)	6月4日(水)	「視覚障がいを知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施。
		6月11日(水)	「内部障害について知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施。
	根郷中学校 (2年生85名)	9月10日・17日・24日 、11月12日(水)	手話講座の講師調整を実施。
	山王小学校 (3年生31名)	12月11日(木)	聴覚障がいの当事者の話を聞きたいとの依頼があり、講師調整を実施。
うすい東	間野台小学校 (5年生100名)	7月8日(火)	視覚障害・聴覚障害の当事者の話を聞きたいとの依頼があり、講師調整を実施。
臼井	臼井西中学校 (2年生)	11月4日(火)	点字体験等の体験をしたいとの依頼あり、ボランティア団体の調整を実施した。
ユーカーが丘	志津小学校 (4年生80名)	6月5日(木)	「様々な立場の人がいる事を知って互いに助け合って生活しようとする態度を育てる」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施。
	志津小学校 (3年生79名)	12月4日(木)	視覚障がいとガイドの体験及び、視覚障がいの当事者の話を聞きたいとの依頼があり、講師調整を実施。
佐倉東部	白銀小学校 (6年生40名＋保護者35名)	11月20日(木)	視覚障がいや車イスの疑似体験をしたいと依頼あり、講師調整を実施。
王子台	王子台小学校 (5年生64名)	12月12日(金)	要約筆記の体験をしたいと依頼あり、講師調整を実施。
		1月22日(木)	点字の体験をしたいと依頼あり、講師調整を実施。

(イ)会議・研修会への参加

平成26年度千葉県福祉教育推進関係者会議・福祉教育推進員養成研修

開催日	4月22日(火) 午前10時～午後4時
場 所	千葉県教育会館
主 催	千葉県社会福祉協議会・千葉県福祉教育推進連絡会議
内 容	講義、実践発表

平成26年度全国福祉教育推進セミナー

開催日	8月4日(月)・5日(火) 午前9時～午後5時30分
場 所	全国社会福祉協議会 灘尾ホール
主 催	全国社会福祉協議会
内 容	講義、シンポジウム、分科会

平成26年度福祉教育研究県大会

開催日	8月19日(火) 午前10時～午後4時
場 所	淑徳大学千葉キャンパス
主 催	千葉県社会福祉協議会・千葉県福祉教育推進連絡会議
内 容	講義、シンポジウム、実践発表

(4)企画広報

ア 広報啓発事業

実施内容

社会福祉への理解と参加を促進するため、広報活動を展開した。「わかりやすい広報づくり」を念頭に「社協さくら」を定期的に発行し、読者拡大と社会福祉協議会への関心と理解、協力を得るように活動した。また記事に面白みを持たせるため、取材可能な記事があれば積極的に取材し、紙面作成に努めた。

(ア)社協さくらの発行

No.	号 数	発行年月日	発行部数(部)	折込部数(部)
1	第178号	平成26年5月1日	58,200	57,420
2	第179号	平成26年7月1日	58,200	57,420
3	第180号	平成26年10月1日	57,420	56,630
4	第181号	平成26年12月1日	57,420	56,630
5	第182号	平成27年3月1日	57,420	56,630

(イ)広報委員会の開催

No.	号 数	回数(回)	開 催 日
1	第178号	5	3月3日・17日・24日・31日、4月7日
2	第179号	5	5月7日・19日・26日、6月2日・9日
3	第180号	5	8月4日・18日・25日、9月1日・8日
4	第181号	4	10月20日・27日、11月4日・10日
5	第182号	5	1月5日・19日・26日、2月2日・9日

(ウ)ホームページ

佐倉市社会福祉協議会本体のホームページのリニューアルを行った。また、本体と地域福祉センターのトップページの「お知らせ」は、新着情報システムを使用し直接更新できるようになった。

アドレス <http://www.sakurashakyo.or.jp>

年度	アクセス数	月平均アクセス数
26	21,308(4月～8月)	4,261
	6,385(9月～3月)※	908

※ 9/1のホームページリニューアルに伴い、アクセス数のカウント方法が変更になった。
(同日に同じIPアドレスからアクセスした場合はカウントアップしない方法に変更)

過去3カ年のアクセス数比較

年度	アクセス数	月平均アクセス数
25	32,477	2,706
24	15,371	1,281
23	15,973	1,331

(エ)その他の広報活動

No.	内 容
1	会員募集並びに会費納入について(全世帯回覧)
2	佐倉市「こうほう佐倉」に各種社協行事及び参加事業等掲載
3	地方紙に行事のお知らせを掲載
4	CATV296に情報提供
5	千葉県社協広報紙「福祉ちば」を関係者に配布

(5)受託事業
ア 敬老事業
実 施 内 容

敬老事業を地域福祉活動や絶好の安否確認のチャンスと捉え、各地区の特性を生かしながら地域住民とともに地域ぐるみ福祉を推進することを目的に、敬老記念品を贈呈するとともに敬老会を実施した。今年度は、記念品として、佐倉商工会議所の協力により『佐倉市地域商品券』を作成・配布した。

(ア)対象者数

地区社協等	開催日(曜日)	会 場	対象者数(人)※	出席数(人)	出席率
佐倉東部地区	9月6日(土)	佐倉小学校体育館	2,377	658	27.7%
	9月13日(土)	佐倉東小学校体育館			
	9月20日(土)	白銀小学校体育館			
佐倉城の辺地区	9月14日(日)	佐倉市中央公民館	722	237	32.8%
佐倉市社協	9月15日(月)	志津コミュニティセンター	216	64	29.6%
臼井地区	9月24日(水)	佐倉市民音楽ホール	1,369	441	32.2%
うすい東地区	9月25日(木)	佐倉市民音楽ホール	1,028	279	27.1%
王子台地区	9月26日(金)	佐倉市民音楽ホール	888	267	30.1%
志津地区	9月26日(金)	井野小学校体育館	2,290	829	36.20%
	9月26日(金)	上志津小学校体育館			
	9月27日(土)	志津中学校体育館			
内郷地区	9月27日(土)	内郷小学校体育館	899	251	27.9%
ユーカリが丘地区	9月27日(土)	青菅小学校体育館	2,230	590	26.5%
	9月27日(土)	志津小学校体育館			
	10月4日(土)	志津コミュニティセンター			
	10月5日(日)	志津コミュニティセンター			
西志津地区	9月28日(日)	西志津ふれあいセンター	1,202	680	56.6%
千代田地区	9月28日(日)	染井野小学校アリーナ	1,077	273	25.3%
志津南地区	9月28日(日)	南志津小学校体育館	1,991	766	38.5%
	9月28日(日)	はらトピア			
弥富地区	10月5日(日)	弥富小学校体育館	360	84	23.3%
根郷地区	10月5日(日)	根郷中学校体育館	2,113	670	31.7%
和田地区	10月5日(日)	和田ふるさと館	323	76	23.5%
合 計			19,085	6,165	32.3%

※対象者数は、開催時現在のものです。

(イ)記念品の贈呈

75歳以上	昭和14年12月31日以前生まれの方に記念品として『佐倉市地域商品券』(1,000円分)を贈呈した。
満88・90歳	大正15年1月1日～昭和元年12月31日生まれの方(満88歳)と、大正13年1月1日～大正13年12月31日生まれの方(満90歳)に、記念品として『佐倉市地域商品券』(10,000円分)を宅配により贈呈した。 対象者数(配布数):970人 届け日:9月16日から

イ 行旅死亡人等墓参事業

実 施 内 容

身寄りのない物故者の冥福を祈ることを目的として春季・秋季及び盆の年3回墓参を行う。春季・秋季については、行政関係職員、市社協会長・副会長、佐倉地区の地区社会福祉協議会会長等が墓参を行い、盆については市社協で墓参を行った。行政より遺骨1柱保管依頼があり勝寿寺無縁納骨塔に安置した。

墓参 勝寿寺無縁納骨塔(弥勒寺)・東慶院無縁納骨塔(大蛇町)

No.	墓 参	日 時	参列者
1	盆 墓 参	8月13日(水) 午前9時30分～10時30分	1名
2	秋季墓参	9月25日(木) 午前8時45分～9時30分	12名
3	春季墓参	3月20日(金) 午前10時～11時	9名
納骨塔での安置数		勝寿寺納骨塔(72体) 東慶院納骨塔(53体)	

ウ 障がい者社会参加促進事業

実施内容

市内在住の視覚に障がいのある方々に対して、地域で生活していくために必要な情報を載せた広報紙を音声や点字に変換して提供した。障がいについて学ぶ市民講座を開催し、市民への広報・啓発を行った。

(ア) 声の広報等発行事業

【音 訳】

発行広報	発行回数	送付数	ボランティア数
こうほう佐倉	24回	26人／1回あたり	111名
ちば県民だより	12回	26人／1回あたり	55名
月刊こおろぎ	12回	26人／1回あたり	51名
社協さくら	5回	26人／1回あたり	22名
市議会だより	4回	26人／1回あたり	18名
みんなの保健	1回	26人／1回あたり	5名
こうほう佐倉市の水道	2回	26人／1回あたり	9名
健康カレンダー	1回	26人／1回あたり	5名
衆議院議員選挙公報	1回	26人／1回あたり	5名
風媒花	5回	26人／1回あたり	20名
ごみカレンダー	1回	26人／1回あたり	6名
サウンドテニスルールブック	1回	1人／1回あたり	10名
計	67回		317名

【点 訳】

発行広報・書類	発行回数	送付数	ボランティア数
野菊通信	10回	18人／1回あたり	20日／200名
個人・盲学校からの依頼	2回	1人／1回あたり	40日／600名

(イ) 障害について学ぶ市民講座

※佐倉市障害者自立支援協議会各部会との連携により実施

【就労部会関係】

働くっていいね！～佐倉市の社会資源を考える～

日 時	9月26日(金)午後2時～4時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 2階ホール
参 加 者	70名
講 師	古屋丈志(株式会社ビジョン 人事課長)、障がい当事者3名

【療育部会関係】

個別の支援が必要な子どもを地域で育てる～子育てをととして地域との連携をどう深めるか～

日 時	9月27日(土)午前10時～正午
場 所	佐倉市立中央公民館
参 加 者	52名
講 師	松浦俊弥(東京福祉大学大学院社会福祉学部 准教授) 当事者の保護者3名、佐倉市障害福祉課職員1名

【精神部会関係】

こころ病む人を理解しよう～優しい街になるために～

日 時	11月4日(火)午後1時30分～4時
場 所	佐倉市役所 6階大会議室
参 加 者	84名
講 師	高森 信子(こころの相談員 SSTリーダー)

【啓発・権利擁護部会関係】

障害者差別解消法の施行に向けて～合理的な配慮とは～

日 時	12月7日(日)午前10時～正午
場 所	志津コミュニティセンター 大ホール
参 加 者	87名
講 師	山本 健太(佐倉市教育センター 指導主事)教育の立場 高井 久美子(佐倉市手をつなぐ育成会)家族の立場 月館 晴子(相談支援事業所きらり)当事者の立場 青野 喬(愛光相談室)支援者の立場

第6回障害者作品展『ふれあいギャラリー』

日 時	10月2日(木)～5日(日) 午前10時～午後6時 ※10月2日は午後1時開始、5日は午後3時終了
場 所	佐倉市立美術館 3階・市民ギャラリー
出展件数	174件(個人42件、団体132件)
作 品 数	260点
来場者数	合計837名 10月2日154名 10月3日232名 10月4日311名 10月5日140名
実行委員会	実行委員21名 第1回 6月18日(水)午後2時～4時 14名 第2回 8月7日(木)午前10時～正午 20名 第3回 9月22日(月)午前10時～正午 20名 第4回 10月27日(月)午前10時～正午 14名

【生活支援部会関係】

出前講座 第1回

日 時	1月21日(水)午後2時～3時
場 所	佐倉白翠園
講 師	近藤美貴(佐倉市障害者生活支援センターアシスト)
参 加 者	8名
内 容	「精神疾患について 事例」 佐倉白翠園のケアマネジャーと生活相談員を対象とした相談事業所の説明と、対象となる精神障がい者や疾患の説明。事例を交えての質疑。

出前講座 第2回

日 時	3月10日(火)午後2時～3時
場 所	生活クラブ風の村介護ステーションさくら
講 師	近藤美貴(佐倉市障害者生活支援センターアシスト)
参 加 者	20名
内 容	「精神疾患について 事例」 ヘルパーを対象とした相談事業所の説明と対象となる精神障がい者や疾患の説明。事例を交えての質疑。

エ 福祉カー貸出事業

実施内容

市内に居住する心身障がい者(児)及び虚弱な高齢者等、社会福祉団体及び社会福祉施設に車椅子のまま乗降できるリフト付きのワゴン車の貸し出しを行った。身体の不自由な方の外出の利便を図ることにより社会参加を促進し、福祉の向上を図った。

(ア)利用者別件数(申請41件 キャンセル12件)

対象／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
高 齢 者	0	0	3	5	7	5	20
障がい者	0	2	1	2	0	0	5
その他施設団体	0	0	0	0	0	2	2
件数	0	2	4	7	7	7	27
(キャンセル数)	0	0	1	2	3	3	9

対象／月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合計
高 齢 者	2	2	2	2	4	0	12	32
障がい者	0	0	0	0	0	0	0	5
その他施設団体	0	2	0	0	0	0	2	4
件数	2	4	2	2	4	0	14	41
(キャンセル数)	1	1	0	0	1	0	3	12

(イ)目的別件数

目 的	旅行・外出	通 院	行 事	送迎等	合 計
件 数	8	18	2	1	29

(ウ)利用者別件数年度比較

対象／月	26年度	25年度	24年度
高 齢 者	32	8	15
障がい者	5	15	44
その他施設団体	4	2	2
件 数	41	25	61
(キャンセル数)	12	6	9

オ 生活福祉資金並びに高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金(老障資金)貸付事業

実 施 内 容

千葉県社会福祉協議会から受託しているこの事業は、低所得世帯、高齢者世帯、障がい者・児世帯に対して、経済的自立と更生意欲の助長促進を図ることを目的としている。相談援助の中で必要な資金の貸付を行い、その後も継続して、民生委員はじめ関係機関との連携の元で、借受世帯を見守っている。

(ア)生活福祉資金貸付件数

資金種類	貸付決定件数(件)／金額(円)内訳					
	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
総合支援資金	0人	0	1人	479,800	5人	3,152,279
生活支援費	0件	0	1件	320,000	4件	1,490,000
住宅入居費	0件	0	1件	138,000	3件	648,109
一時生活再建費	0件	0	1件	21,800	2件	264,170
増額申請	0件	0	0件	0	2件	750,000
緊急小口資金	91人	6,183,000	72人	4,955,000	79人	6,560,000
臨時特例つなぎ資金	0人		2人	200,000	1人	100,000
教育支援資金	15人	17,772,640	20人	30,627,380	21人	39,085,400
教育支援費	14件	12,402,640	20件	23,678,220	20件	30,962,200
就学支度費	11件	5,370,000	16件	6,949,160	19件	8,123,200
福祉費	5人	1,580,000	4人	3,436,000	4人	3,541,000
転宅費	5件	1,580,000	1件	340,000	1件	218,000
障害者自動車購入費	0件	0	2件	1,916,000	0件	0
療養費	0件	0	0件	0	2件	3,012,000
福祉用具購入費	0件	0	0件	0	0件	0
住宅改修費	0件	0	0件	0	0件	0
小規模住宅改修	0件	0	0件	0	1件	311,000
災害援護費	0件	0	0件	0	0件	0
技能修得費	0件	0	1件	1,180,000	0件	0
復興支援資金	0人	0	0人	0	0件	0
不動産担保型生活資金	0人	0	1人	24,682,000	0人	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0人	0	1人	4,221,000	0人	0
合 計	111人	25,535,640	101人	68,601,180	110人	52,438,679

※教育支援資金において、進学先が決まらない等の理由により3人借入れを辞退した

貸付関係相談件数

貸付関連相談件数	平成26年度	平成25年度	平成24年度
(延べ)	6,016 ※	3,835 ※	2,460

※ 生活困窮者自立促進支援モデル事業での相談数含む生活困窮に関する相談対応件数

(イ)生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況の調査

8月から9月にかけて生活福祉資金借受世帯に対する民生委員の支援活動状況を把握すること、ならびに課題整理を目的に民生委員・児童委員協議会と連携して実施した。

(ウ)制度の周知・PR活動

こうほう佐倉(7月1日号・3月1日号)、社協さくら(5月1日号・7月1日号・10月1日号)に生活福祉資金について掲載したほか、本制度を幅広く周知すること及び活用促進を目的として、民生児童委員・児童委員協議会で事業説明を行った。

地区	開催回数	内容
佐倉	年3回(8月、1月、3月)	生活福祉資金貸付制度・民生委員のかかわりについて
根郷		
和田・弥富		
臼井		
志津北部		
志津南部		
千代田		

(エ)生活福祉資金自立生活支援員による滞納世帯に対する生活支援

滞納世帯を訪問し、世帯状況を把握した上で自立に向けての支援、償還指導を行った。

対応内容	回数
訪問	183
来所	96
事前情報収集	21
主訴、状況確認	32
アセスメント	61
ケース検討	24
自立支援計画	81
計	498

(オ)生活福祉資金を通じた自立生活支援のあり方に関する検討会出席

開催日	場所	内容
6月24日(火)	千葉県社会福祉センター	報告書(案)について
8月4日(月)	千葉県社会福祉センター	報告書(案)について

(カ)借受世帯生活相談会

千葉県社協福祉資金部と連携し、長期間にわたって滞納状態にある借受人および関係者を招集し、県社協および本会担当者が生活状況等確認し、今後の償還について協議するとともに、借受世帯の生活上の課題解決に向けて、他機関との連携をはかるなど相談援助に努めた。

開催日 : 2月25日(水)

参加状況 31世帯に案内状を送付し、当日4世帯来所 ※他日程で5世帯来所(2月26日～3月10日)

(キ)貸付事業に係る市町村社協指導監査

2月25日(水)に「生活福祉資金」「高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金」市町村社会福祉協議会指導監査実施要領に基づき、指導監査を受けた。

カ 日常生活自立支援事業
実 施 内 容

千葉県社会福祉協議会から委託事業として、高齢者や障がい者等の判断能力に不安のある方が、安心して地域で生活を送るために必要な福祉サービスの利用援助や、日常金銭管理等を契約により行うとともに、日常生活自立支援事業の普及を行った。

(ア) 契約件数 (平成27年3月31日現在)

年 度	26年度	25年度	24年度
契 約 者 数	61	52	87
解 約 数	13	53	17
契約締結審査会承認数	14	16	31
県後見支援センター事務局審査承認数	10		

(イ) 内 容

市 町 村	利 用 者 数			生 活 支 援 員 数		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
佐 倉 市	61	52	47	12	13	14
八 街 市	0	0	17	0	0	8
四 街 道 市	0	0	6	0	0	4
印 西 市	0	0	9	0	0	3
富 里 市	0	0	1	0	0	1
白 井 市	0	0	2	0	0	2
酒 々 井 町	0	0	5	0	0	3
合 計	61	52	87	12	13	35

市町村	福祉サービス利用援助			財 産 管 理			財 産 保 全		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
佐 倉 市	61	52	47	59	49	45	7	6	6
八 街 市	0	0	17	0	0	17	0	0	0
四 街 道 市	0	0	6	0	0	6	0	0	2
印 西 市	0	0	9	0	0	8	0	0	2
富 里 市	0	0	1	0	0	1	0	0	0
白 井 市	0	0	2	0	0	2	0	0	1
酒 々 井 町	0	0	5	0	0	5	0	0	1
合 計	61	52	87	59	49	84	7	6	12

(ウ) 利用者状況

対象別	契約ケース			解約ケース		
	人 数			人 数		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
高 齢 者	30	26	60	10	42	15
知的障がい	6	5	8	0	5	1
精神障がい	22	17	15	1	4	0
そ の 他	3	4	4	2	2	1
合 計	61	52	87	13	53	17

(支援回数)

回数別	人 数		
	26年度	25年度	24年度
月 1 回	25	20	41
月 2 回	27	22	35
週 1 回	7	4	3
そ の 他	2	6	8
合 計	61	52	87

(エ)平成26年度佐倉市社会福祉協議会現任生活支援員研修

日 時	6月24日(火)午後2時～4時
場 所	社会福祉センター 地下研修室
出 席 者	生活支援員7名
内 容	①事例検討 ②生活困窮者自立促進支援モデル事業について

(オ)平成26年度佐倉市社会福祉協議会 地域福祉総合研修

日 時	2月8日(日)午前10時～午後0時30分
場 所	佐倉市西部地域福祉センター 会議室
出 席 者	生活支援員7名
内 容	①基調講演「地域包括ケアシステム構築に向けて地域ができること」 ②地域での活動報告「ふれ愛サービス・ふれ愛喫茶」「健康づくり活動・八木女子会」

(カ)千葉県後見支援センター(登録・現任)生活支援員・担当者研修会

日 時	12月3日(水)午後1時～4時
場 所	千葉市生涯学習センター 大ホール
出 席 者	生活支援員4名
内 容	講演Ⅰ「地域包括ケアシステム構築における権利擁護の取り組み」 講演Ⅱ「高齢者、障害者に対する虐待の対応について」

(ク)契約締結審査会

回数	開催日時	審査	評価	解約
第170回	4月15日(火)	4件	2件	1件
第171回	5月20日(火)	0件	4件	0件
第172回	6月17日(火)	1件	4件	3件
第173回	7月15日(火)	0件	2件	0件
第174回	8月19日(火)	1件	6件	0件
第175回	9月16日(火)	1件	8件	0件
第176回	10月21日(火)	1件	5件	3件
第177回	11月18日(火)	0件	7件	0件
第178回	12月16日(火)	2件	4件	2件
第179回	1月20日(火)	3件	1件	1件
第180回	2月17日(火)	1件	5件	0件
第181回	3月17日(火)	0件	4件	3件
合計		14件	52件	13件

(ケ)千葉県後見支援センター新規随時事務局審査承認
平成26年度 承認数 10件

キ 成年後見支援センター

実施内容

判断能力が十分でない高齢者や障がい者が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度を有効的に利用できるよう支援を行うとともに、地域福祉の視点による市民後見人を養成する。

(ア) 成年後見制度に関する相談及び利用支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専門相談	4	4	2	4	3	1	5	7	3	5	4	10	52
一般相談	8	7	10	8	10	9	11	3	6	5	14	4	95
月別集計	12	11	12	12	13	10	16	10	9	10	18	14	147

(イ) 成年後見制度に関する広報及び啓発

① 成年後見支援センターホームページの活用

② 専門相談の相談日の掲載(こうほう佐倉)

③ 成年後見制度講演会

開催日	11月8日(土)
場 所	ミレニアムセンター佐倉・ホール
内 容	【第1部】～寸劇で学ぶ～ 寸劇「こども同士がもめてたら」(歌舞伎町まんぷく座) 【第2部】～講談で学ぶ～ 講談師:神田織音(成年後見講談2話)
参加者	参加者:93名

④ 成年後見制度相談会

開 催 日	会 場	参 加 者
11月8日(土)	ミレニアムセンター佐倉・ホール	講演参加:93名 相談者:2名(相談員:司法書士)
3月6日(金)	南部地域福祉センター・研修室	講義参加:37名 相談者:1名(相談員:司法書士)
3月21日(土)	ミレニアムセンター佐倉・会議室	講義参加:42名 相談者:3名(相談員:弁護士)

(ウ) 成年後見支援センター運営委員会の開催

未設置

(エ) 市民後見人養成講座修了者の研修

① 実践演習

講座修了者12名を後見支援員として雇用し、6月から毎月1回、専門員と利用者を同行訪問した。終了後は振り返りを職員と行い、レポートを提出。レポートには職員がコメントをつけて返却した。毎回の訪問ごとに個別評価を行い、中間評価並びに最終評価をまとめ、最終的に12名が修了した。

② 研修

1	7月16日(水)	個人情報守秘義務について、成年後見制度の概要	11名
2	9月29日(月)	就任時にすべきこと	11名
3	11月8日(土)	成年後見制度講演会参加	11名
4	1月28日(水)	家庭裁判所調査官との意見交換	10名
5	3月25日(水)	実践演習修了式(修了者12名)	11名

(オ) 市民後見人の養成及び活用に関する検討会

回数	開催日	内 容	出席者
5回	6月18日(水)	「市民後見人養成講座修了者の実践演習」実施概要 「市民後見人登録者名簿」について	委員9名、事務局3名、佐倉市3名
6回	7月16日(水)	「市民後見人養成講座修了者の実践演習」について 「市民後見人登録」について	委員8名、事務局4名、佐倉市3名
7回	8月26日(火)	「市民後見人の養成及び活用」の今後について	委員8名、事務局4名、佐倉市1名
8回	10月29日(水)	「市民後見人の養成及び活用」の今後について ※検討内容を報告書に取りまとめ、佐倉市へ報告した。	委員8名、事務局4名、佐倉市1名

(カ) 成年後見制度に係わる関係機関との連携

佐倉市・司法書士会・地域包括支援センター・相談支援事業所・家庭裁判所と個別ケースを通じて連携した。

ク 生活困窮者自立促進支援モデル事業

実施内容

佐倉市から生活困窮者自立促進支援モデル事業を受託し、平成25年10月から事業を開始した。行政とともに受託する社会福祉法人生活クラブ、社会福祉法人光明会はじめ各関係機関、地区社協、民生委員、地域住民などと連携し、生活困窮者に対して家計、就労などの相談支援を包括的・継続的に行った。

(ア) 相談ならびに支援状況

内 容		件 数	備 考
相談支援対応件数(延べ)		6,016	
モデル事業新規受付件数		519	
支援決定件数(新規)		15	
支援終結件数		7	
支援継続件数		21	平成27年3月31日現在
(内訳)	自立相談支援	27	重複あり
	就労準備支援(光明会)	14	
	就労準備支援(生活クラブ)	4	
	家計相談支援	15	

(イ) 自立支援計画支援調整会議の開催

回	日 時	場 所	出席者数	内 容
1	4月17日(木)	社会福祉センター	18名	新規ケース 4件、評価・再プラン 2件
2	5月15日(木)	社会福祉センター	16名	新規ケース 4件、評価・再プラン 1件
3	6月19日(木)	社会福祉センター	13名	新規ケース 2件、評価・再プラン 0件
4	7月17日(木)	社会福祉センター	15名	新規ケース 2件、評価・再プラン 2件
5	8月21日(木)	社会福祉センター	14名	新規ケース 1件、評価・再プラン 1件
6	9月18日(木)	社会福祉センター	13名	新規ケース 0件、評価・再プラン 5件
7	10月16日(木)	社会福祉センター	16名	新規ケース 0件、評価・再プラン 1件
8	11月20日(木)	社会福祉センター	13名	新規ケース 1件、評価・再プラン 3件
9	12月18日(木)	社会福祉センター	16名	新規ケース 0件、評価・再プラン 8件
10	1月22日(木)	社会福祉センター	15名	新規ケース 0件、評価・再プラン 2件
11	2月19日(木)	社会福祉センター	14名	新規ケース 0件、評価・再プラン 3件
12	3月19日(木)	社会福祉センター	13名	新規ケース 1件、評価・再プラン 3件

(ウ) 視察、派遣、取材対応

対応種別	日 時	場 所	対 応 内 容
視察	4月30日(水)	社会福祉センター2階会議室	北区・北区社会福祉協議会
	5月14日(水)	議会棟第2委員会室	越前市議会
	5月19日(月)	社会福祉センター2階会議室	杉並区
	5月27日(火)	社会福祉センター2階会議室	練馬区社会福祉協議会
	6月26日(木)	社会福祉センター2階会議室	富士市社会福祉協議会、川口市社会福祉協議会
	7月2日(水)	社会福祉センター2階会議室	松戸市社会福祉協議会、流山市社会福祉協議会
	7月8日(火)	社会福祉センター2階会議室	土浦市社会福祉協議会
	7月29日(火)	社会福祉センター2階会議室	厚生労働省アフターサービス推進室
	8月4日(月)	社会福祉センター2階会議室	川口市議
	8月6日(水)	議会棟第2委員会室	三菱UFJリサーチ&コンサルティング
	8月11日(月)	社会福祉センター3階中会議室	厚生労働省生活困窮者自立支援室
	8月14日(木)	社会福祉センター2階会議室	鶴ヶ島市社会福祉協議会、川越市社会福祉協議会
	8月15日(金)	社会福祉センター地下研修室	淑徳大学山下興一郎 合同ゼミナール
	8月25日(月)	社会福祉センター2階会議室	長野県社会福祉協議会ほか
	8月26日(火)	社会福祉センター2階会議室	市原市社会福祉協議会
	9月11日(木)	社会福祉センター2階会議室	能代市・能代市社会福祉協議会
	10月1日(水)	V連室	フードバンク山梨
	2月23日(月)	社会福祉センター地下研修室	豊岡市・豊岡市社会福祉協議会
	3月11日(水)	社会福祉センター地下研修室	山武市・山武市社会福祉協議会

派遣	4月17日(木)	杉並区社会福祉協議会	職員学習会
	4月25日(金)	全国社会福祉協議会	平成26年度都道府県社協・指定都市社会福祉協議会部・課・所長会議 生活福祉資金担当部課長会議
	5月31日(土)	テクノエイド協会会議室	2014年度日本地域福祉研究所公開研究会
	6月4日(水)	千葉市生涯学習センター	生活困窮者自立支援制度セミナー
	6月18日(水)	淑徳大学	「地域福祉の理論と方法」「相談援助演習」特別講師
	6月23日(月)	四街道市社会福祉協議会	平成26年度役員・評議員研修
	6月30日(月)	岐阜県社会福祉協議会	平成26年度市町村社協総合相談・生活支援会議
	6月30日(月)	千葉県社会福祉協議会	平成26年度千葉県地域福祉フォーラム
	7月4日(金)	四街道市社会福祉協議会	東部都市社協事務研究会
	7月17日(木)	鬼怒川温泉ホテル三日月	第51回関東ブロック社協職員合同研究協議会
	7月24日(木)	ミレニアムセンター佐倉	平成26年度第1回市民相談員・心配ごと相談員合同研修
	7月30日(水)	埼玉県社会福祉協議会	生活困窮者自立支援制度相談機能強化研修
	8月5日(火)	とちぎ福祉プラザ	平成26年度生活困窮者自立促進支援研修会
	8月12日(火)	群馬県庁	生活困窮者自立支援セミナー
	8月22日(金)	狭山市市民交流センター	埼玉県市町村社協連絡会入間第3ブロック連絡会職員研修会
	9月1日(月)	茨城県社会福祉協議会	生活困窮者自立支援法に関する研修会
	9月16日(火)	佐倉地域包括支援センター	介護支援専門員研修
	9月19日(金)	千葉県社会福祉協議会	平成26年度市町村社協地域福祉・ボランティア担当者会議
	10月12日(日)	千代田小学校	コミュニティカレッジさくら
	10月17日(金)	千葉県社会福祉協議会	千葉県内社会福祉協議会事務局長会
	12月12日(金)	四街道市社会福祉協議会	東部都市社協事務研究会
	2月15日(日)	千葉県経営者会館	平成26年度千葉県地域福祉フォーラムシンポジウム
	2月21日(土)	千葉市民会館	NPO法人KHJ千葉県なの花会 学習会
3月12日(木)～13日(金)	きぼーる	平成26年度千葉県自立相談支援事業従事者養成研修	
3月20日(金)	千葉県社会福祉協議会	平成26年度生活福祉資金担当者研修会	
掲載			毎日新聞社説(平成26年5月5日付朝刊)
			朝日新聞千葉版(平成26年6月4日付朝刊)
			埼玉県社会福祉協議会広報「S・A・I」2014年7月(平成26年7月15日発行)
			全国社会福祉協議会地域福祉部『「社協・生活支援活動強化方針」の推進2 社会福祉協議会における「生活困窮者自立支援制度」への取り組み』(平成26年9月発行)
			全国民生委員児童委員連合会「View」193号(平成26年9月30日発行)
実習生受入れ	1月8日(木)～3月26日(木)		非営利特定法人日本地域福祉研究所「コミュニティソーシャルワーク」14号(平成27年12月20日発行)
			四街道市社会福祉協議会職員1名の受入れ

(エ) ネットワーク、実務者会議等参加

回	日 時	場 所	会議名(主催)
1	5月30日(金)	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議(児童青少年課)
2	8月29日(金)	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議(児童青少年課)
3	11月28日(金)	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議(児童青少年課)
4	1月22日(木)	佐倉市役所6階 大会議室	高齢者虐待防止ネットワーク会議(高齢者福祉課)
5	2月27日(金)	社会福祉センター3階中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議(児童青少年課)

(オ)研修会、会議参加

回	日 時	場 所	内 容
1	5月22日(木)	加良部公民館	成田・印旛地域生活福祉・就労支援協議会
2	6月7日(土)、6月18日(水)、 7月25日(金)、9月3日(水)	生活クラブ風の村 など	IPS導入事例調査研究検討委員会
3	7月14日(月)～16日(水)	全社協灘尾ホール	自立相談支援事業従事者養成研修(主任相談支援 員養成研修)前期
4	7月31日(木)～8月1日(金)	東京都社会福祉保 健医療研修セン ター	家計相談支援員養成研修
5	8月9日(土)～10日(日)	テクノエイド協会会 議室	コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修(基礎編 STEP 1)
6	8月26日(火)～28日(木)	ロフォス湘南	自立相談支援事業従事者養成研修(主任相談支援 員養成研修)後期
7	9月8日(月)～10日(水)	全社協灘尾ホール	自立相談支援事業従事者養成研修(相談支援員養 成研修)前期
8	10月4日(土)	千葉市文化センター	ひきこもりサポーター養成講座(前期)
9	10月6日(月)～8日(水)	ロフォス湘南	自立相談支援事業従事者養成研修(相談支援員養 成研修)後期
10	11月4日(火)～6日(木)	全社協灘尾ホール	自立相談支援事業従事者養成研修(就労支援員養 成研修)前期
11	11月18日(火)、1月13日 (火)、2月18日(水)	全社協	家計相談支援事業に関する検討委員会
12	11月8日(土)～10日(月)	関西学院大学	自立相談支援事業従事者養成研修(主任相談支援 員養成研修)後期
13	11月19日(水)～20日(木)	KFC Hall & Rooms	生活困窮者自立支援事業 主任相談支援員スキル アップ研修(前期)
14	11月22日(土)	千葉市文化センター	ひきこもりサポーター養成講座(後期)
15	12月8日(月)～10日(水)	ロフォス湘南	自立相談支援事業従事者養成研修(就労支援員養 成研修)後期
16	2月11日(水)～12日(木)	KFC Hall & Rooms	生活困窮者自立支援事業 主任相談支援員スキル アップ研修(後期)
17	2月21日(土)～22日(日)	テクノエイド協会会 議室	コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修(基礎編 STEP 2)

(カ)広報

社協さくらで生活困窮者自立促進支援モデル事業について掲載(平成26年7月1日号)したほか、本事業を幅広く周知すること及び活用促進を目的として、民生児童委員協議会での事業説明を実施した。

開催日	地区民児協	会 場	内 容
8月5日(火)	佐倉	社会福祉センター	生活困窮者自立促進支援モデル事業と民生委員に 期待する役割について
8月7日(木)	根郷	南部地域福祉センター	
8月7日(木)	和田・弥富	弥富公民館	
8月8日(金)	臼井	臼井公民館	
8月9日(土)	志津北部	西部地域福祉センター	
8月9日(土)	志津南部	西部地域福祉センター	
8月9日(土)	千代田	老人憩の家千代田荘	

(6) 善意銀行

実施内容

広く市民の善意を金銭及び物品として受け、これを効果的に還元した。小口貸付資金は、生活保護世帯または、それに準ずる世帯の一時的な困窮を切り抜けるための費用として無利子で貸付を行うものである。相談内容が従来に比べて多様化しているため、関係機関とも密に連携しながら対応している。償還が遅れがちな借受世帯については、民生委員などと協力して、状況把握や償還指導を行い、「フードバンクちば」や関係機関とも連携して支援に取り組んだ。また、家庭内に眠る食料品を寄附してもらう「フードドライブ」については、地域住民への啓発活動を行った。

ア 金銭、物品の預託、払い出し

(ア) 金銭口座

預 託

種別	26年度		25年度		24年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般預託	9	204,574	11	236,071	13	382,019
指定預託	11	738,973	11	1,065,038	10	767,068
合 計	20	943,547	22	1,301,109	23	1,149,087

払 出

払出	26年度		25年度		24年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
災害見舞	14	200,000	40	245,000	48	520,000
帰宅旅費	20	8,470	23	9,880	30	14,360
指定払出	11	738,973	11	1,065,038	10	767,068
合 計	45	947,443	74	1,319,918	88	1,301,428

(イ) 物品口座

物品名	預託件数(件)			払出件数(件)		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
衣料品	15	17	17	15	15	18
食 品	111	24	13	395	332	92
福祉機器	12	7	19	14	17	35
介護用品	33	45	51	89	64	102
日用品等	76	44	20	64	61	59
合 計	247	137	120	577	489	306

イ 小口貸付事業

貸付件数

世帯種別	26年度		25年度		24年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
生活保護世帯	38	1,345,000	35	1,205,000	58	2,040,000
生活保護申請世帯	12	110,000	5	25,000	19	230,000
一般世帯	26	1,060,000	21	780,000	31	1,370,000
合 計	76	2,515,000	61	2,010,000	108	3,640,000

償還額

償還額(円)	26年度	25年度	24年度
	2,186,461	2,795,000	3,848,000

ウ フードドライブへの協力

実施期間	件数	総重量
第7回(5月12日～6月30日)	47件	999.2kg
第8回(9月16日～10月31日)	36件	318.502kg
第9回(1月13日～2月27日)	37件	240.4kg

エ その他

いんば農業協同組合広報誌「いあんばいです」2014年7月号掲載

(7) 基金
実 施 内 容

自主財源の確保を目的として、福祉基金を設置し、趣旨に賛同して寄せられた寄附金により、資金造成を行った。運用に関しては、定期預金は期間を1年と5年に分散しての預入れ、債券は10年、5年の国公債を保有し、各事業実施のため福祉基金の取り崩し及び基金から生ずる利息の確保に努めた。

菊地久治勉学奨励基金は、菊地サムエル氏の寄付金を財源とし、低所得世帯に属する意欲と能力のある大学生の勉学奨励金及び一時金として活用した。同じく菊地サムエル氏の寄付金を財源とした元気に育て子ども基金は、生活困窮世帯に属する子どもが元気に育つために必要な資金として交付した。

ア 福祉基金 (平成27年3月31日現在)

総 積 立 額	241, 410, 436円
平成26年度寄附金額	582, 186円
配 分 額	2, 564, 782円
内 訳	法人運営 989, 782円
	地域福祉ネットワーク 1, 575, 000円
	ボランティア活動促進 0円

イ 菊地久治勉学奨励基金 (平成27年3月31日現在)

基金総積立額	116, 216, 190円
勉学奨励金配分額	9, 174, 080円
内 訳	勉学奨励奨学金として 8, 814, 080円
	勉学奨励一時金として 360, 000円

ウ 元気に育て子ども基金 (平成27年3月31日現在)

基金総積立額	17, 179, 422円
子ども支援事業配分額	1, 264, 155円

(8) 在宅福祉事業

実施内容

家に閉じこもりがちな高齢者が、地域においてボランティア等と共にふれあいの機会を持つことにより、いきいきとした生活ができるよう支援を行った。

ア ふれあい・いきいきサロン

No	グループ名	26年度		25年度		24年度	
		実施回数	延利用者数	実施回数	延利用者数	実施回数	延利用者数
1	ふれあいいきいきサロン白銀	22回	124人	23回	109人	22回	110人
2	ふれあいいきいきサロン「なごみの会」	12回	260人	11回	239人	12回	239人
3	いきいきサロン王子台	12回	116人	11回	115人	12回	115人
合 計		46回	500人	45回	463人	46回	464人

イ ふれあい型食事サービス

No	グループ名	実施日	26年度	25年度	24年度
			対象者数 (配食数)	対象者数 (配食数)	対象者数 (配食数)
1	ふきのとう	毎月第1金曜日	657人	599人	602人
2	むぎの会	毎月第2火曜日	442人	443人	477人
3	楡の会	毎月第3火曜日	696人	668人	589人
4	虹の会	毎月第2金曜日	448人	479人	466人
5	井野西ボランティアグループ	毎月第4火曜日	198人	165人	203人
6	チューリップの会	毎月第3金曜日	295人	284人	276人
7	井野町銀鈴会	毎月第2月曜日	400人	512人	497人
8	すおうの輪	毎月第3火曜日	161人	166人	180人
9	ユーカー和の会	毎月第4火曜日	312人	318人	307人
10	とまとの会	毎月第3木曜日	227人	232人	176人
合 計			3836人	3866人	3773人

ウ おもちゃ図書館

実施内容

おもちゃを通じた障がい児と健常児のふれあいの場及び子育て支援の場、そして、障がいをもった子どもたちがおもちゃで遊びながら、楽しみながら体の機能や感覚、ことばを養い、成長を促すことを目的としておもちゃ図書館を開館し、おもちゃの貸し出しを行った。

開館状況

開館場所	西部地域福祉センター		南部地域福祉センター		合 計
開館日	第2水曜	第3土曜	第2土曜	第4水曜	
開館回数	12回	12回	12回	12回	48回
利用者数	415人	207人	133人	382人	1137人
障がい児数	1人	5人	4人	81人	39人
貸出点数	149点	62点	47点	51点	384点
ボランティア数	68人	35人	47人	51人	201人
修理ボランティア数	18人	18人	13人	6人	55人

会議・研修の参加11回・41人 移動おもちゃ図書館10回・11人 布おもちゃ作成23回・84人

おもちゃ図書館30周年記念会

日 時	5月31日(土) 午前10時30分～午後1時
場 所	志津コミュニティセンター 大ホール
参加者	80名
内 容	記念式典、NPOさくら組コンサート、交流会

エ 車椅子貸出事業

市内在住の高齢者・傷病者などの外出や日常生活を支援するために車椅子の貸出を行った。また、学校での総合学習や福祉教育などの教材としても貸出を行った。貸出窓口については、本会事務局のほか、地域福祉センターと市内20カ所の郵便局でも行い、利便性の向上に努めた。

対象別利用件数

対 象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
個 人	6	6	5	5	4	8	34
学 校 ・ 行 政	2	1	0	0	0	1	4
福 祉 団 体 ・ 施 設	0	2	2	0	2	0	6
行 事 等	0	0	0	0	0	14	14
郵 便 局 扱 い	5	6	10	12	4	15	52
西部地域福祉センター	2	0	0	0	0	2	4
南部地域福祉センター	0	0	0	0	1	3	4
合 計	15	15	17	17	11	43	118

対 象	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計
個 人	7	7	5	10	8	6	43	77
学 校 ・ 行 政	0	1	0	0	1	0	2	6
福 祉 団 体 ・ 施 設	1	2	0	0	0	0	3	9
行 事 等	1	1	0	0	0	0	2	16
郵 便 局 扱 い	9	12	6	5	2	4	38	90
西部地域福祉センター扱い	0	2	2	1	0	1	6	10
南部地域福祉センター扱い	0	1	0	1	1	2	5	9
合 計	18	26	13	17	12	13	99	217

年度別貸出台数

対 象	26年度	25年度	24年度
個 人	77	67	119
学 校 ・ 行 政	6	11	7
福 祉 団 体 ・ 施 設	9	11	2
行 事 等	16	20	9
郵 便 局 扱 い	90	57	41
西部地域福祉センター扱い	10		
南部地域福祉センター扱い	9		
合 計	217	166	178

オ 菊地久治奨学福祉事業

(ア) 勉学奨励奨学金

実施内容

佐倉市在住のひとり親世帯で低所得世帯に属する、意欲と能力のある学生の勉学支援を行うため、奨学生の募集を行った。6月に募集した大学進学者向け奨学生では4名の応募があり、選考の結果、3名が内定し、受験により2名が認定となった。10月には、大学在学者向け奨学生の募集を行い、1名の応募があり、11月に書類及び面接選考を行い、認定となった。
夏季研修は、奨学生同士の親睦と交流を通して企画・実行力を育むことに主眼を置き、佐倉草ぶえの丘で8月に1泊2日で行った。また、冬季研修は2月に志津地区社会福祉協議会の志津ふれあい喫茶で特別企画として太巻き寿司と豚汁を提供する等、福祉委員に協力をいただき、研修を行った。

勉学奨励奨学金 交付件数・金額(内訳)

年 度	大学進学者	大学在学者	合 計	交付額計
平成26年度	2	7	9	8,814,080円
平成25年度	2	7	9	7,123,750円
平成24年度	2	7	9	5,950,325円

※平成26年度分に平成27年度認定者の入学金、前期授業料を含む。

卒業生・その他(辞退等)

年 度	大学進学者	大学在学者	合 計
平成26年度	1	1	2
平成25年度	1	1(辞退)	2
平成24年度	1	0	1

(イ) 勉学奨励一時金

実施内容

平成26年度中に生活福祉資金貸付事業の教育支援資金を借受者に対して、入学時に勉学奨励一時金を交付した。

勉学奨励一時金 交付件数・金額(内訳)

年 度	高等学校	専門学校	短期大学	大 学	その他	合 計	交付額
平成26年度	2	2	0	6	0	11名	360,000円
平成25年度	4	7	0	4	1※	16名	470,000円
平成24年度	8	7	3	6	0	24名	700,000円

※平成25年度その他は、中学校卒業後、技能習得費対応で資格取得を目的とした学校への進学のため高校進学と同等とみなし一時金を交付した。

a 広報PR・募集活動

大学進学希望者	5月1日	社協さくら178号掲載
	5月14日	県内公立・私立高等学校への広報PR活動(郵送)
	6月2日～30日	募集期間(ホームページに掲載)
	6月10日～	民生委員・児童委員協議会各地区定例会にて周知
大学在学者	10月1日～	社協さくら180号掲載
	10月1日～31日	募集期間(ホームページに掲載)
	10月9日～	民生委員・児童委員協議会各地区定例会にて周知

b 奨学生選考委員会

(a) 大学進学希望者

回 数	開 催 日	会 場	出席者数	内 容
第1回	7月15日(火) 午前9時30分～ 正午	地下研修室	委員5名 職員2名	・諮問 ・奨学生第一次選考について 第一次選考(書類審査応募者) 4名
第2回	8月5日(火) 午前9時30分～ 正午	2階会議室	委員4名 職員2名	・奨学生第二次審査(面接)・選考 4名 ・奨学生夏季研修について
答申	8月20日(水)	会長室	委員1名 職員1名	・奨学生3名内定
認定	3月18日(水)	2階会議室	委員2名 職員2名	・奨学生2名認定

(b) 大学在学者

回 数	開 催 日	会 場	出席者数	内 容
第1回	11月12日(水) 午前9時30分～ 11時	2階会議室	委員5名 職員2名	・諮問 ・奨学生第一次選考について 第一次選考(書類審査応募者)1名
第2回	11月24日(月) 午前9時30分～ 10時30分	西部地域福祉 センター	委員5名 職員2名	・奨学生第二次審査 (面接試験) ・選考について 第二次選考(面接試験)1名
答申	12月2日(火)	会長室	委員1名 職員1名	・奨学生1名決定
認定	3月18日(水)	2階会議室	委員2名 職員2名	・奨学生1名認定

(c) 奨学生への支援

・奨学生と連絡し、生活面・家庭面・学業面で困りごとや悩みごと等の状況確認を行い、奨学生への支援を行った。また、奨学生がボランティアセンターへ登録を行ったことから、佐倉市内の社会奉仕活動についての情報を伝え、活動を支援した。

c 研修

(a) 夏期研修

日 時	会 場	出席者数	内 容
8月18日(月) 午後1時 ～8月19日 (火)午後3時	佐倉草ぶえの丘	奨学生 9名 職員4名	・オリエンテーション ・グループワーク グループ対抗カレー作り ・翌日の企画の検討
		奨学生 8名 職員3名 小学生19名	・佐倉こどもステーションの年中～小学6年生までの子ども17名を迎えて、デイキャンプ ①猛獣狩りに行こうよ ②宝探しゲーム ③焼きそば作り ④スイカ割り ⑤水風船

(b) 冬期研修

日 時	会 場	出席者数	内 容
2月7日(土) 午前10時 ～午後2時	志津地区社協 ふれあい喫茶	奨学生1名 職員2名 福祉委員6名	・太巻き寿司作りの予行練習
2月16日 (月)午前8時 ～午後7時	井野町1区青年 会館 志津地区社協 ふれあい喫茶	奨学生8名 職員2名 講師1名 福祉委員10名	・井野町1区青年会館で太巻き寿司と豚汁を調理 ・喫茶に調理した物を運び、販売 ・地域住民とのふれあいを目的とした喫茶なので、注文を受けたり、お客様と話をしたり、接客を主に行った。 ・午後4時から、生活支援班に声をかけ、支援が必要な方と一緒にクッキー作りを行った。

d 前期生活状況報告会

学校生活・学業成績と社会奉仕活動の状況を奨学生より報告を受け、後期における奨学生の取り組む活動の課題と目標を整理して奨学生の一層の資質の向上につなげることを目的として成績報告会を11月に開催した。

日 付	時 間	内 容
11月8日(土)	午前9時30分～正午	・奨学生8名の前期学業成績 ・生活状況についての個別面談
11月24日(月)	午前10時30分～11時	・奨学生1名の前期学業成績 ・生活状況についての個別面談

e 奨学生認定証授与式及び活動報告発表、後期生活状況報告会

平成27年度の新奨学生に認定証書を授与する。また、奨学生ひとりひとりの学校生活・学業成績と社会奉仕活動の状況を報告しあう。その後、個別に後期における奨学生の一層の資質の向上につなげることを目的として成績報告会を行った。

日 付	時 間	内 容
3月18日(水)	午前9時30分～午後0時15分	・奨学生認定証書授与式(3名) ・奨学生7名の後期の学校生活、社会奉仕活動等発表 ・生活状況についての個別面談
3月31日(火)	午前9時30分～午前10時20分	・奨学生2名の後期の学校生活、社会奉仕活動等発表 ・生活状況についての個別面談

カ 法人後見事業

実施内容

認知症や障がい等で判断能力の低下した者が、安心・安全な生活を送れるように、成年後見制度を活用した法人後見事業を通じて本人の権利を擁護する。

(ア)成年後見制度に関する広報・啓発活動

(イ)成年後見制度に関する相談業務

ア・イについては、成年後見支援センター事業で報告。

(ウ)成年後見人等の受任の可否に係る弁護士、司法書士との協議

開催日	対象者	申立類型	審査結果	裁判の確定日
6月25日(水)	高齢者・男性	後見	可	H26年9月17日
6月25日(水)	高齢者・女性	後見	可	H26年9月9日
6月30日(水)	高齢者・男性	保佐	可	H27年1月9日
6月31日(水)	高齢者・男性	後見	可	H27年3月7日

(エ)後見業務(被後見人の身上監護及び財産管理) (H26年4月～H27年3月)

被後見人	後見類型	生活形態	裁判の確定日	支援回数
知的障害・男性 51歳	保佐	在宅	H24年11月13日	34回
精神障害・女性 50歳	後見	精神病院入院	H24年12月8日	8回
高齢者・女性 90歳	後見	特別養護老人ホーム入所	H25年3月23日	12回
高齢者・男性 80歳	後見	入院中	H25年12月9日	3回(H26年5月3日死亡)
精神障害・男性 49歳	保佐	在宅	H26年6月3日	12回
高齢者・女性 91歳	後見	特別養護老人ホーム入所	H26年9月9日	10回
高齢者・男性 84歳	後見	特別養護老人ホーム入所	H26年9月17日	18回
高齢者・男性 65歳	保佐	在宅	H27年1月9日	5回
高齢者・男性 81歳	後見	入院中	H27年3月7日	4回

(オ)後見業務における弁護士、司法書士等の法律専門家との連携

判断に迷う時は、弁護士相談や専門相談(成年後見支援センター)、あるいは電話で相談している。

(カ)関係機関との連携

- ・銀行や郵便局との関わり
- ・家庭裁判所との関わり(判断に迷った時の相談)
- ・佐倉市との関わり(健康保険課・高齢者福祉課・障害福祉課等)

キ 生活困窮世帯子ども支援事業

実施内容

元気に育て子ども基金を財源に佐倉市在住で経済的な理由等により生活困窮世帯に属する子どもが健やかに育つように必要な資金として支援金を交付し世帯の自立援助に寄与するために実施した。

(ア) 支援金交付実績

	件数	金額(円)	主な使途
4月	3	171,610	高校進学諸費用、制服代、通学定期代など
5月	4	235,937	制服代、校外学習費用、光熱費代など
6月	3	72,806	宿泊学習費用、修学旅行費用、部活動費用
7月	1	11,357	光熱費代
8月	0	0	
9月	1	5,360	光熱費代
10月	0	0	
11月	2	65,984	光熱費代、子の誕生日ケーキ代
12月	1	100,000	引越諸費用の一部
1月	0	0	
2月	1	3,300	メンタルフレンド利用料
3月	8	597,801	高校進学諸費用、制服代、通学定期代など
合計	24	1,264,155	

(イ) 関係機関などとの連携

生活困窮者自立促進支援モデル事業での相談支援や児童青少年課(家庭児童相談室)、民生委員など関係機関とも連携し、ケース検討を行いながら、困窮世帯の子ども支援に取り組んだ。

(9) 共同募金配分事業

ア 歳末たすけあい運動

実 施 内 容	
経済的に支援が必要な在宅生活者が明るい正月を迎えられよう、支援金を贈るとともに、民間社会福祉施設の歳末行事を支援するために、「歳末たすけあい募金配分内容検討委員会」及び「民生委員・児童委員協議会地区会長会議」で検討・協議を経て、配分額等を決定した。対象者の確認、支援金まの配分は、民生委員・児童委員協議会の協力で実施した。また、民間社会福祉施設等の歳末行事への支援金配分を行った。	

(ア) 歳末たすけあい募金配分内容検討委員会

回 数	開催日	会 場	内 容
第1回	7月3日 (木)	2階会議室	・歳末たすけあい募金配分内容検討委員会について ・平成25年度歳末たすけあい募金・配分実績について ・平成26年度歳末たすけあい募金配分計画について ・平成26年度からの配分計画について 出席委員:7名
第2回	2月26日 (木)	2階会議室	・歳末たすけあい募金配分内容検討委員会について ・平成26年度歳末たすけあい募金・配分実績について ・平成27年度歳末たすけあい募金配分計画について ・平成27年度歳末たすけあい募金配分計画について ・施設配分について 出席委員:7名

(イ) 民生委員・児童委員協議会での歳末たすけあい運動の協力依頼

	会 長 会 議	単位地区定例会
8月	①歳末たすけあい募金配分内容検討委員会での協議 ②今年度の配分内容についての協議	歳末たすけあい運動の目的・考え方・概要の説明
9月	配分対象者の確認(調査)依頼	同左
10月	配分対象者の確認(調査)台帳回収	同左
11月	配分対象者「確認表」の配布	同左
12月	「在宅支援金」の交付と「受領簿」の配布	同左
1月	在宅支援金「受領簿」回収と戻入金受付	同左
3月	歳末たすけあい運動事業報告	同左

(ウ) 在宅支援金の配分実績

(単位:円)

区分	種 別	対象世帯数	金額	26年度		25年度		24年度	
				対象 世帯数	金額	対象 世帯数	金額	対象 世帯数	金額
要 保 護 世 帯	一般低所得 世帯	単身	10,000	13	130,000	10	100,000	9	90,000
		家族あり	12,000	31	372,000	126	1,512,000	117	1,404,000
		家族(子あり)	14,000	105	1,470,000				
	母子・父子 世帯	子1人	12,000	158	1,896,000	151	1,812,000	141	1,692,000
		子2人以上	15,000	209	3,135,000	208	2,912,000	213	2,982,000
	ひとり暮らし高齢者世帯		10,000	198	1,980,000	220	2,200,000	251	2,510,000
	ねたきり高 齢者世帯	単身	10,000	1	10,000	0	0	0	0
		家族あり	12,000	10	120,000	10	120,000	8	96,000
	心身障がい 児・者世帯	単身	10,000	11	110,000	9	90,000	10	100,000
		家族あり	12,000	30	360,000	35	420,000	37	444,000
	罹災世帯	単身	10,000	0	0	2	20,000	0	0
		家族あり	12,000	0	0	0	0	0	0
合 計				766	9,583,000	771	9,186,000	786	9,318,000

(エ) 民間社会福祉施設等支援事業

サービス内容	内 訳	金 額
民間社会福祉施設等支援	35,000円×30所	1,050,000円

(オ) 地区社会福祉協議会活動助成金

助成内容	内 訳	金 額
地区社会福祉協議会活動助成金	30,000円×14地区	420,000

(カ) 配分合計

在 宅 支 援 金	766世帯	9,583,000円
民間社会福祉施設等支援事業	30施設	1,050,000円
地区社会福祉協議会活動助成金	14地区	420,000円
事 務 費		308,881円
配 分 合 計	810件	11,361,881円

(キ) 募金実績

歳末たすけあい募金目標額	11,970,000円
歳末たすけあい募金実績額	11,519,690円

(ク) 次年度への繰越金

平成25年度末繰越金	8,949,205円
平成26年度繰越額(募金実績－配分実績)	157,809円
平成26年度末繰越金総額	9,107,014円

イ 児童福祉事業

(ア) 交通遺児見舞金・勉学奨励金・激励金・図書カードの交付

実 施 内 容	
陸上交通事故により父親または母親を失った18歳未満の交通遺児(世帯)を対象世帯とし、調査を行い該当する世帯に対し担当地区民生委員の協力を得て見舞金、勉学奨励金・図書カードの交付を行い交通遺児世帯の激励を行った。	
交通遺児該当世帯	1世帯
見舞金 交付金額	100,000円
勉学奨励金 交付金額	20,000円 (20,000円×1名) 中学校入学
図書カード交付額	10,000円 (10,000円×1名) 中学校入学

(10) 共同募金事業への協力

実 施 内 容

共同募金事業について、市民の理解を求めるとともに、たすけあい精神を高め、市民の善意を結集した募金運動を千葉県共同募金会佐倉市支会と協力して行った。募金活動は、10月1日から、各自治会・町会・区の協力による戸別募金、駅頭や大型店舗等において、ボランティアグループ及び個人・地区社協・学校等の協力による街頭募金のほか、法人・学校・職域・イベント等で実施した。今夏、台風や豪雨災害等により被災された方々を支援するため、千葉県共同募金会佐倉市支会においても義援金募金活動に協力している。

ア 赤い羽根募金

募金目標額 14,180,000円 募金実績額 16,780,787円

イ 歳末たすけあい募金

募金目標額 11,970,000円 募金実績額 11,519,690円

ウ 災害義援金

7・9南木曾豪雨災害義援金	平成26年7月28日(月)～平成26年8月29日(金)
平成26年広島県大雨災害義援金	平成26年8月22日(金)～平成26年12月26日(金)
平成26年8月京都府豪雨災害義援金	平成26年8月25日(月)～平成26年10月31日(金)
丹波市豪雨災害義援金	平成26年8月25日(月)～平成26年10月31日(金)
平成26年徳島県台風11・12号災害義援金	平成26年8月27日(水)～平成26年10月31日(金)
長野県神城断層地震災害義援金	平成26年11月27日(木)～平成27年9月30日(水)

エ 資材発送

地区代表者に対して協力依頼とともに赤い羽根、歳末たすけあい募金資材の発送に協力した。
(9月11日(木)、11月13日(木)に発送)

オ 赤い羽根共同募金説明会

4月19・20日に開催した社協説明会で、共同募金運動についての説明を行い、自治会への協力依頼を行った。

カ 共同募金しおりづくり

共同募金をより理解していただくこと、街頭募金活動で啓発用に配布することを目的に実施とした。

7月25日(金) 南部地域福祉センター研修室 参加者11名

8月 7日(木) 社会福祉センター地下研修室 参加者27名

9月 5日(金) 西部地域福祉センター研修室 参加者29名

この3回の他、ボランティアと地区社協、サロン活動等でも実施していただき、赤い羽根募金用2,500枚、歳末たすけあい募金用1,500枚を作成した。

キ 佐倉市オリジナル回覧作成

共同募金運動をすすめる上で、佐倉市内で寄せられた募金がどのように活用されているのかを、その流れとともに昨年の実績を綴った佐倉市オリジナルの回覧物を5,300枚作成し、自治会・町内会等へ配布した。また、学校、法人・団体へも協力依頼とともに配布を行った。

ク 佐倉市オリジナルDVDの活用とリニューアル版の作成

地区代表者からの要望を受け、赤い羽根共同募金の佐倉市内での使われ方をわかりやすく説明するために、平成23年度からオリジナルDVDを作成し、赤い羽根共同募金の周知や講座、街頭募金ボランティア説明会等で活用している。今年度は佐倉ビデオサークル、地区社協、ボランティア団体等にご協力いただき、リニューアル版を作成した。

(11) 福祉総合相談事業

実施内容

日常生活上のさまざまな悩みを抱える地域住民に対して、相談に応じ、相談者ごとの諸問題について適切な助言と援助を行うことで、問題解決に向けての協力を行った。また、相談に対して即応し、早期問題解決へつなげるよう心配ごと相談窓口を開設した。さらに専門相談窓口開設により、よりきめ細かな対応を行った。

ア 設置状況

相談内容	開設場所	開設日	開設時間
心配ごと相談	佐 倉	社会福祉センター	毎週月曜日
	志 津	西部地域福祉センター	毎週水曜日
	根 郷	南部地域福祉センター	毎週金曜日
法律相談	社会福祉センター	毎月第4月曜日	10:00～15:00
介護生活相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00
ボランティア相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00
貸付相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00

イ 福祉総合相談所相談状況

相談名	相談件数			相談内容件数		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
心配ごと相談(佐倉)	51	47	60	73	54	67
〃 (志津)	53	73	51	72	82	57
〃 (根郷)	23	36	32	28	40	34
法律相談	56	37	57	88	63	87
介護生活相談	20	21	21	20	21	21
ボランティア相談	167	169	235	167	169	235
合計	370	383	456	448	429	501

ウ 内容件数内訳(心配ごと相談・法律相談)

相談事項		心 配 ご と									法 律			合 計		
		佐倉			志津			根郷			佐倉			(心配ごと)		
		26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
1	年金	0	1	1	3	0	1	0	1	0	0	0	0	3	2	2
2	生計	5	4	11	6	9	3	0	2	3	4	2	6	11	17	23
3	職業・生業	4	2	4	4	4	1	1	0	0	1	0	1	9	6	6
4	住宅	2	3	1	2	2	2	1	1	3	3	1	2	5	7	8
5	家族	17	17	12	10	27	20	10	14	8	9	14	8	37	72	48
6	DV問題	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1
7	結婚	1	0	0	2	2	1	2	0	1	0	0	0	5	2	2
8	離婚	5	2	4	3	0	5	3	3	2	21	6	2	11	11	13
9	健康・衛生	1	1	0	0	1	4	1	0	0	0	0	0	2	2	4
10	医療	2	2	0	2	5	0	0	1	0	0	0	4	4	8	4
11	精神保健福祉	2	1	3	3	2	3	0	4	2	0	0	1	5	7	9
12	人権・法律	10	4	3	3	0	0	1	3	3	26	16	28	14	23	34
13	財産	6	4	7	5	9	7	3	5	2	20	22	33	14	40	49
14	事故	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	0	1	3
15	児童・母子保健	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	2
16	教育・青少年	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
17	心身障がい者福祉	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2
18	母子・父子福祉	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
19	高齢者福祉	3	1	2	1	4	1	2	3	2	0	0	0	6	8	5
20	苦情	1	0	1	8	2	2	1	1	0	0	0	0	10	3	3
21	ボランティア	1	1	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	1	4	2
22	近 隣	3	5	7	12	2	1	0	1	1	2	1	0	15	9	9
23	その他	7	3	7	7	8	3	2	1	5	1	0	0	16	12	15
合計		73	54	67	72	82	57	28	40	34	88	63	87	173	239	245

エ 会議及び研修

(ア) 市民相談員及び心配ごと相談員合同研修

<第1回>

日 時	7月24日(木)午後1時30分～3時30分
場 所	ミレニアムセンター佐倉3階 第1・2会議室
内 容	参加者:13名 ①生活困窮者自立促進支援モデル事業について 講師:佐倉市福祉部社会福祉課管理班 副主幹 小林知明氏 佐倉市社会福祉協議会 生活支援班長 鯉淵百合子

<第2回>

日 時	3月24日(火)午後1時30分～3時
場 所	ミレニアムセンター佐倉4階 第3・4会議室
内 容	参加者:14名 ①ひきこもりについて考える 講師:佐倉市福祉部障害福祉課自立支援班主査 舎人樹央氏 佐倉市健康子ども部健康増進課 成人保健班 副主幹 細井薫氏 NPO法人KHJ千葉県なのはな会(家族会の方:匿名希望) ②事務局説明

(イ) 心配ごと相談員会議(含む事例検討研修)

<第1回>

日 時	9月8日(月)午後3時30分～5時10分
場 所	社会福祉センター2階会議室
内 容	参加者:13名 ①平成25年度心配ごと相談実績と平成26年度(4～8月)の状況について ②佐倉市福祉総合相談所運営委員会委員の選出について ③フリートーク「心配ごと相談の今後の運営」について ④心配ごと相談にかかる事例検討・意見交換について

<第2回>

日 時	3月24日(火)午後3時20分～5時
場 所	ミレニアムセンター佐倉3階 第2会議室
内 容	参加者:15名 ①平成26年度(平成26年9月～27年2月)の状況について ②法律相談の受付方法について ③記録番号の付け方について ④対応注意ケースの情報共有について

(12)居宅介護

ア 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、身体障がい者、知的障がい者(児)、精神障がい者の家庭にホームヘルパーを派遣し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

活動実績(地域生活支援事業、生活サポート事業を含む)

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
4月	70	71	72	628	613	456	800時間28分	846時間39分	732時間12分
5月	72	81	72	656	644	527	874時間15分	921時間13分	778時間26分
6月	73	71	75	649	605	520	819時間50分	700時間57分	750時間06分
7月	71	71	70	697	674	544	894時間20分	863時間44分	807時間01分
8月	71	67	64	627	600	497	818時間53分	766時間55分	711時間40分
9月	73	69	66	676	559	483	881時間56分	752時間36分	683時間52分
10月	75	68	70	695	623	560	910時間09分	818時間21分	830時間42分
11月	73	80	72	649	622	521	867時間35分	855時間59分	712時間39分
12月	75	73	70	564	593	481	855時間05分	743時間09分	692時間09分
1月	73	73	68	637	581	475	836時間16分	750時間56分	645時間38分
2月	74	72	70	642	562	497	840時間02分	742時間18分	678時間37分
3月	78	77	74	686	636	579	933時間06分	833時間41分	790時間24分
合 計	878	873	843	7,806	7,312	6,140	10331時間55分	9596時間28分	8813時間26分
月平均	73	73	70	651	609	512	860時間59分	799時間42分	734時間27分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
26	73	651	860時間 59分
25	73	609	799時間 42分
24	70	512	734時間 27分

イ 訪問介護員派遣事業

公的制度に該当しない介護又は支援を必要とする高齢者、障がい者、児童等の家庭に訪問介護員を派遣し、自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
4月	13	7	6	21	17	10	33時間55分	20時間38分	14時間23分
5月	9	9	4	13	20	8	17時間42分	26時間01分	9時間52分
6月	10	6	8	15	11	8	16時間15分	13時間10分	21時間53分
7月	12	9	7	17	15	17	21時間45分	21時間04分	19時間01分
8月	9	8	7	15	12	17	23時間17分	13時間47分	21時間19分
9月	10	7	7	18	16	13	26時間43分	22時間30分	14時間47分
10月	5	9	7	8	18	14	9時間24分	26時間27分	17時間36分

11月	10	11	10	17	30	18	22時間49分	43時間40分	19時間41分
12月	9	9	8	13	26	16	17時間41分	45時間08分	23時間21分
1月	9	11	8	14	15	15	19時間37分	19時間37分	16時間09分
2月	10	9	6	10	20	7	10時間14分	20時間06分	13時間36分
3月	7	10	9	9	18	17	9時間22分	24時間21分	17時間46分
合 計	113	105	87	170	218	160	228時間44分	249時間50分	185時間09分
月平均	9	9	7	14	18	13	19時間03分	20時間49分	15時間25分

月平均比較

年度	利用者（人）	活動回数(回)	活動時間数
26	9	14	19時間03分
25	9	18	20時間49分
24	7	13	15時間25分

ウ 相談支援事業(平成26年度6月事業開始)

・指定計画相談支援

利用者 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	合計
			0	0	0	0	0	21
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	
	0	8	3	3	0	7	21	

・指定障害児童相談(平成26年度は無し)

エ 障害支援区分認定調査

調査 件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	合計
			0	2	2	0	4	13
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	
	0	0	2	4	2	1	9	

(13)介護保険

ア 訪問介護事業

介護保険制度に基づく訪問介護事業を適正に実施するとともに、質の高い介護サービスを提供するため人材育成等を行った。

(ア)訪問介護活動実績

月	利用数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
4月	35	34	46	410	443	685	467時間29分	517時間03分	755時間51分
5月	35	34	43	419	477	609	477時間00分	539時間34分	705時間26分
6月	35	32	44	385	432	614	441時間37分	483時間01分	682時間52分
7月	34	34	39	425	487	577	454時間38分	551時間34分	658時間33分
8月	34	32	37	355	375	526	378時間28分	434時間10分	593時間34分
9月	35	36	37	416	409	538	435時間07分	465時間21分	587時間48分
10月	33	37	37	450	436	547	462時間02分	493時間23分	608時間36分
11月	33	38	40	371	411	539	394時間41分	455時間00分	603時間38分
12月	31	36	39	404	416	474	426時間15分	460時間18分	554時間34分
1月	32	36	36	410	408	412	430時間12分	449時間35分	485時間25分
2月	30	37	43	352	418	407	372時間06分	470時間11分	476時間53分
3月	30	37	33	425	423	438	424時間29分	481時間17分	517時間07分
合計	397	423	474	4,822	5,135	6,366	5164時間04分	5800時間27分	7230時間17分
月平均	33.1	35.3	39.5	401.8	427.9	530.5	430時間20分	483時間22分	602時間31分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
26	33.1	401.8	430時間20分
25	35.3	427.9	498時間10分
24	40	530	602時間31分

(イ) 予防訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度	26年度	25年度	24年度
4月	35	37	39	223	228	240	211時間35分	218時間52分	235時間01分
5月	35	36	40	244	232	255	231時間55分	223時間03分	247時間46分
6月	35	35	39	229	205	246	218時間05分	195時間43分	241時間09分
7月	37	35	43	252	233	252	238時間31分	225時間57分	246時間05分
8月	36	35	41	270	209	262	221時間56分	201時間25分	253時間49分
9月	36	33	41	239	200	224	228時間37分	194時間26分	215時間21分
10月	33	36	41	234	232	261	224時間45分	223時間31分	254時間04分
11月	34	38	38	257	250	229	201時間47分	238時間08分	219時間13分
12月	34	38	37	226	232	225	216時間49分	222時間00分	216時間25分
1月	33	37	38	201	223	218	192時間15分	212時間21分	210時間47分
2月	36	37	38	214	223	221	205時間12分	212時間05分	212時間51分
3月	35	35	37	234	237	228	226時間15分	225時間11分	218時間52分
合計	419	432	472	2823	2,704	2,861	2617時間42分	2592時間42分	2771時間23分
月平均	35	36	39	235	225	238	218時間08分	216時間03分	230時間56分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
26	35	235	218時間08分
25	36	225	209時間56分
24	39	238	230時間56分

介護度別利用者内訳

要介護状態区分	利用者数(名)		
	平成27年3月	平成26年3月	平成25年3月
要支援1	15	12	11
要支援2	20	29	29
要介護1	14	9	16
要介護2	7	14	17
要介護3	2	3	3
要介護4	6	9	10
要介護5	0	2	5
合 計	64	78	91

(ウ) 訪問介護員(ホームヘルパー、ガイドヘルパー)関係

a 訪問介護員登録人数 3月31日在籍者数

平成26年度	37名(内、ガイド6名)
平成25年度	44名(内、ガイド6名)
平成24年度	51名(内、ガイド7名)

b 訪問介護員会議・研修

会議・研修	開催日	内 容	参加者
全 体 会	4月13日	平成26年度事業、雇入通知交付他	31
研 修 会	5月15日	資格試験講座	3
	5月17日	視覚障害	35
	6月15日	感染症・調理実習	30
	7月15日	家族から見た介護	12
	8月23日	交通安全講習・地区ケース検討会	24
	9月17日	身体のメンテナンス	11
	10月16日	当事者について考える	13
	11月15日	佐倉市内施設見学	32
	12月15日	法令遵守・虐待について	9
	1月18日	認知症について知る	31
	2月14日	ケース検討会	22
	3月13日	事例検討会	8
合 計			261

c 訪問介護サービス 事故報告

(件)

No.	事故の内容	平成26年度	平成25年度	平成24年度
1	訪問遅れ	1	5	10
2	訪問忘れ	2	3	4
3	車等の事故	2	0	1
4	利用者の怪我	0	0	1
5	訪問介護員の怪我	0	0	1
6	派遣調整の誤り	0	2	3
7	物損	2	0	3
8	その他	1	1	2
	合計	8	11	25

イ 居宅介護支援事業

介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施した。

居宅介護支援事業活動実績

	26年度	25年度	24年度
4月	73人	70人	71人
5月	74人	69人	69人
6月	76人	69人	66人
7月	78人	67人	69人
8月	77人	68人	68人
9月	78人	71人	67人
10月	75人	72人	69人
11月	81人	67人	71人
12月	79人	68人	72人
1月	75人	71人	67人
2月	74人	70人	74人
3月	71人	81人	73人
合計	911人	843人	833人
月平均	76人	70人	69人

介護予防支援業務活動実績(受託業務 平成26年度単価4,226円/人・月)

	26年度	25年度	24年度
4月	22人	20人	17人
5月	21人	19人	18人
6月	22人	19人	18人
7月	21人	20人	19人
8月	23人	19人	19人
9月	24人	19人	21人
10月	26人	21人	19人
11月	26人	21人	20人
12月	26人	19人	20人
1月	24人	20人	19人
2月	26人	19人	21人
3月	26人	20人	19人
合計	287人	236人	230人
月平均	24人	19人	19人

介護度別利用者内訳

要介護状態区分	26年度	25年度	24年度
要支援1	11人	8人	4人
要支援2	15人	11人	13人
要介護1	27人	22人	22人
要介護2	22人	26人	20人
要介護3	7人	13人	12人
要介護4	12人	8人	12人
要介護5	3人	5人	7人
合計	97人	93人	90人

要介護・要支援認定調査業務活動実績

	26年度	25年度	24年度
4月	6件	6件	6件
5月	6件	6件	6件
6月	6件	6件	6件
7月	7件	6件	6件
8月	6件	6件	6件
9月	6件	6件	6件
10月	6件	6件	6件
11月	8件	6件	6件
12月	8件	6件	6件
1月	7件	6件	6件
2月	10件	6件	6件
3月	7件	6件	6件
合 計	83件	72件	72件
月平均	7件	6件	6件

2 公益事業

(1) 指定管理事業

ア 西部・南部地域福祉センター管理運営

実施内容

佐倉市から指定管理者として指定を受けた、西部地域福祉センター(指定期間:平成26年度から30年度まで)及び南部地域福祉センター(指定期間:平成25年度から27年度まで)について、協定書及び業務基準書に基づき適正かつ円滑な管理運営に努めた。

地域住民が地域福祉活動を推進する施設として、その場と機会を提供するとともに、福祉活動の拠点として、西部は4地区社協、南部は3地区社協の事務局を設置している。

また、ボランティアセンター、研修、相談等の施設を確保し、11月から新たにボランティアコーディネーターを配置したことにより、ボランティアセンターの機能の充実強化を図ることで地域福祉の増進に努めた。

西部地域福祉センターについては、会議室の利用件数は前年度より増加したが、研修室の利用件数は微減となった。浴室の利用者数は増加してきており、60歳以上の方の人口増加が要因と考えられる。今後も低額な利用料で快適に利用できる利点をホームページ等を活用して市民へ周知したい。また、今年度から新たに高齢者教養事業及び介護相談事業を実施した。

南部地域福祉センターについては、前年度と比して浴室利用、大型バス、健康談話室、会議室等の利用者数はどれも増加した。また、地域福祉のための各種講座、文化祭、ふれあいサロンを開催した他、保健師の常駐による取り組みとしての健康相談、血圧測定と体調管理指導を行い、利用者の健康管理への意識啓発に努めている。

(ア) 西部地域福祉センター利用状況

人員配置:センター長1人、福祉活動専門員1人、管理員6人、ボランティアコーディネーター1人

室 名	26年度		25年度		24年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
会議室	1,513	34,137	1,405	18,677	1,046	17,122
研修室	581	15,520	619	17,727	632	20,511
娯楽室	—	12,893	—	13,821	—	15,153
和 室	—	461	—	412	—	509
浴 室(男)	—	10,026	—	9,582	—	8,063
浴 室(女)	—	4,101	—	3,596	—	4,016
浴 室(計)	—	14,127	—	13,178	—	12,079

(イ) 南部地域福祉センター利用状況

人員配置:センター長1人、福祉活動専門員1人、保健師2人、管理員4人、用務員2人

ボランティアコーディネーター1人

室 名 等	26年度		25年度		24年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
研修室	654	19,702	804	18,127	759	9,986
和 室	120	2,940	158	1,749	164	1,959
ボランティアセンター	—	1,667	517	517	指定期間前	
相談室	—	545	251	251		
大広間	404	6,706	426	6,250		
作業室	116	1,062	96	801		
娯楽室	561	7,102	486	5,782		
会議室	430	3,604	176	1,977		
陶芸室	—	1,109	35	244		
健康談話室	4,481	4,481	4,088	4,088		
ゲートボール場	—	2,025	115	1,667		

浴 室 (男)	—	2,183	1,437	1,437		
浴 室 (女)	—	1,001	684	684		
健康相談	—	2,067	1,015	1,015		
大型バス	77	2,933	58	2,137		
図書貸し出し	14	14	58	58		
合 計	—	59,141	10,404	46,784	923	11,945

(ウ) 高齢者教養教室の開催

南部地域福祉センター

教室の種類	開催日及び時間	講師名	生徒数
カラオケ	第2・第4金曜日 午前9時30分～11時30分	大谷慎氏	41人
踊り	毎週木曜日 午前10時～午後3時	藤塚早苗氏	12人
民謡	第1・第3木曜日 午後1時30分～3時30分	會田和則氏	14人
尺八	第2・第4木曜日 午前10時～正午	内田政見氏	10人
大正琴	第2・第4水曜日 午前9時～11時30分	斉藤玲子氏	14人
書道	第1・第3火曜日 午前10時～正午	長尾左保里氏	15人
いけばな	第2・第4火曜日 午前10時～正午	羽根井和子氏	6人
太極拳	第1・第3水曜日 午前9時30分～11時30分	吉山茂子氏	21人
自力整体	第1火曜日 第2日曜日 午前9時30分～正午	秋田美智子氏	38人

西部地域福祉センター

日 時	6月7日・14日・21日、10月18日・25日、11月1日(土) 午前10時～11時30分
会 場	西部地域福祉センター
参加者数	延べ110人
内 容	主に高齢者を対象として、暮らしの中で必要な教養を身につけるための講座を実施した。6月は介護サービス事業の制度と活用、悪質商法の被害にあわないために、健康で過ごすための知識について実施した。 10月は、「福祉と生活の教養事業」として、交通安全の知識・還付金詐欺の啓発、食品表示の基本的事項、エコライフで節約について、それぞれ講師を招き実施した。

(エ) 利用団体懇談会

西部地域福祉センター

日 時	5月17日(土) 午前10時～正午
会 場	西部地域福祉センター
参加者数	23人(16団体)
内 容	ほぼ定期的に会議室等を利用されている団体の代表の方にお集まりいただき、主要事業の概要及び施設利用制度の説明を行うとともに、利用者からの要望や意見を聴く場を設け、良好な施設の管理運営に活かすことができた。

南部地域福祉センター

日 時	9月10日(水) 午後1時30分～3時
会 場	南部地域福祉センター 2階会議室
参加者数	15人
内 容	施設の定期利用団体の意見を伺うとともに団体同士の交流の機会とした。

(オ)介護相談事業

日 時	8月から翌年3月まで(月1回) 午前10時～正午
会 場	西部地域福祉センター
参加者数	相談者9人
内 容	志津南部包括支援センターの協力を得て、毎月第二火曜日に介護支援専門員による介護相談を実施し、施設利用者及び地域住民の不安解消と制度活用に努めた。

(カ)根郷福祉まつり

日 時	8月23日(土)午後3時～7時
会 場	南部保健福祉センター
参加者数	650人
内 容	根郷地区社会福祉協議会との共催で複合施設の利点を活かし、隣接する施設や多様な団体、住民の協力のもとに地域に密着した交流の機会を提供した。

(キ)認知症サポーター1万人達成記念講座

日 時	7月13日(日)午後1時～4時
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	140人
内 容	南部高齢者教養教室の生徒による踊りとカラオケの披露と認知症啓発イベントとしての素養を含みながら住民の交流の場の提供と教養の向上を図った。

(ク)手話ダンス講座

日 時	7月20日(日)、9月5日(金)、12月19日(金) 午後1時30分～2時30分
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	37人
内 容	楽しい脳トレーニングと手話ダンスで住民同士の交流の機会とした。

(ケ)手芸講座

日 時	8月10日(日)、9月6日(土)、12月12日(金) 午前10時～正午
会 場	南部地域福祉センター 2階会議室
参加者数	21人
内 容	住民を講師とし、流行の天然石のブレスレットづくりを通して地域の仲間づくりの機会とした。

(コ)ふれあいサロン南部

日 時	9月5日(金)、10月3日(金)、11月7日(金)、12月5日(金)、1月16(金)、2月6日(金)、3月6日(金) 午前10時～正午
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	252人
内 容	1回100円の茶菓代で気軽にお茶を飲みながら、佐倉警察等の講話や演芸等を楽しむことができる場の提供をした。

(サ)園芸講座

日 時	10月9日(木)午後1時30分～3時
会 場	南部地域福祉センター 作業室
参加者数	9人
内 容	「ガーデンシクラメンの小山づくり」を通じた教養の向上、仲間づくり、住民同士の親睦。

(シ)佐倉市南部地域市民講座

日 時	11月9日(日)午後2時～3時30分
会 場	南部地域福祉センター 研修室
参加者数	30人
内 容	「ふるえ」についての講座。講師:みつば脳神経クリニック院長大木剛氏

(ス)メイク講座(健康美人 세미나)

日 時	1月30日(金)午前10時15分～正午
会 場	南部地域福祉センター 作業室
参加者数	5人
内 容	元気がでるメイクで介護予防、仲間づくり、地域の交流を図った。

(セ)支えあいサービス立ち上げのための講座

日 時	11月5日(水)、11月29日(土)、12月13日(土)、1月17日(土)、2月14日(土) 午後1時30分～3時
会 場	南部地域福祉センター 研修室
参加者数	129人
内 容	地区社協をはじめとして、地域に広く支えあい活動を広めていく機会として知識の習得と交流を図った。

(ソ)南部カラオケ発表会

日 時	11月11日(火)午前9時30分～午後3時
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	68人
内 容	高齢者のカラオケ教養教室とカラオケ同好会の成果を発表し、互いの交流と親睦を図った。

(タ)成年後見制度説明会&個別相談会

日 時	11月14日(金)午後1時30分～3時
会 場	南部地域福祉センター 研修室
参加者数	9人
内 容	「劇団まんぷく座」の演劇DVD鑑賞と司法書士の杉山功氏の講演で成年後見制度をわかりやすく学ぶ機会とした。

(チ)教養教室おさらい会

日 時	3月11日(水)午前9時30分～午後3時
会 場	南部地域福祉センター 大広間
参加者数	141人
内 容	高齢者の教養9教室の成果を発表し、互いの交流と親睦を図った。

(ツ)実習受け入れ等協力

東邦大学佐倉看護専門学校第3学年学生実習

日 時	5月1日(木)、5月29日(木)、9月2日(火)、10月7日(火)、10月24日(金)
会 場	南部地域福祉センター
参加者数	計37人
内 容	老年看護学実習として施設の機能と役割、施設を利用して地域でいきいき元気に生活する高齢者の身体面・精神面・社会面側面を学ぶ場の提供をした。

(テ)浴室利用の提供

日 時	6月22日(日)、6月24日(火)、8月24日(日)
会 場	南部地域福祉センター 大浴場、小浴場
参加者数	計89人
内 容	社会教育課主催事業にかかる風呂の入浴(根郷公民館通学合宿、弥富小・西志津小交流合宿)

(ト)子育て支援事業

日 時	11月29日(土)
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	親子15組
内 容	NPO佐倉こどもステーションと連携し、幼児と母親を対象として、こども達のつぶやきを拾いながらストーリーを展開していくばらーろの劇あそびを行い、親子で表現する楽しさを展開した。

イ 市民公益活動サポートセンター管理運営実施内容

市民公益活動サポートセンターは、指定管理者として2期目（平成24年4月1日～平成29年3月31日）、通算6年目を終えました。日常のセンター管理運営面での利用者に対する窓口対応・相談業務のほか、多くの企画事業の実施・広報紙の作成発行、施設利用の促進活動などを通じて、市民公益活動の推進に取り組んでいます。11月に開催した「ボランティア・市民活動フェスタ2014in佐倉」は、ボランティア・市民活動をより多くの市民に知ってもらい、活動の担い手や支援者の輪を広げることを目的に、ボランティアセンター、実行委員会、行政等関係機関などと連携して117団体600名、一般来場者1600名を数えました。また、若い世代が市民活動に参加するためのきっかけづくりの場として、フェスタの中及び順天堂大学に向向いての「出会いフォーラム」を開催しました。センターの利用者実績については、口コミなどにより新たな利用者も増え、毎年伸び続けています。

利用状況

利用施設名	26年度(年間)		25年度(年間)		24年度(年間)	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
会議室	328件	2,516人	285件	2,100人	291件	2,208人
印刷作業室	1,636件	2,711人	1,453件	2,469人	1,357件	2,370人
交流スペース	808件	2,589人	860件	2,584人	843件	2,426人
情報・パソコンコーナー	580件	724人	419件	647人	337件	491人
事務	976件	1,069人	883件	969人	811件	947人
合計	4,328件	9,609人	3,900件	8,769人	3,639件	8,442人
人員配置	センター長1名 支援員5名					

(ア) 市民公益活動団体のつどい(全体交流会①)

日時	8月25日(月)午前8時～午後4時30分
会場	本所防災館及び浅草周辺
参加人数	8団体12名
内容	サポセン登録団体の各分野の方と交流を深めていただきながら、みなさんがもっとも関心の高いと思われる災害について「本所防災館」で模擬災害を体験し、交流を深めた。

(イ) 市民公益活動団体のつどい(全体交流会②)

日時	12月23日(火)午後1時～3時20分
会場	佐倉コミュニティーセンター会議室3・4
参加人数	27団体37名
内容	「ボランティア・市民活動フェスタ2014in佐倉」を終えて、実行委員会や参加団体による振り返りを行った。

(ウ) 市民公益活動団体のつどい・活動分野別交流会①(環境の保全活動)

日時	3月9日(月)午前9時～12時
会場	佐倉城址公園周辺
参加人数	12団体27名
内容	佐倉城址公園をベースに活動している「佐倉城址公園ボランティアの会」「佐倉城址公園市民ボタン園友の会」「佐倉野草会」にナビゲーターをお願いし、身近な自然・環境について課題を共有しながら交流を図った

(エ) 市民公益活動団体のつどい・テーマ別交流会②(こども健全育成)

日 時	6月20日(金) 午後1時～4時
会 場	シルバー人材センターワークプラザ2階会議室
参加人数	12団体16名
内 容	「安心して子育てができる地域づくり」として、こども健全育成分野登録団体の活動報告や抱える課題について話し合い交流を図った。

(オ) ポスター展

1	日 時	11月23日(日)午前10時～午後3時
	会 場	中央公民館ロビー(ボランティア・市民活動フェスタ2014in佐倉会場)
2	日 時	1月23日(金)～25日(日)
	会 場	西志津ふれあいセンター
3	日 時	1月26日(火)～2月1日(日)
	会 場	イオン臼井店3階
4	日 時	2月2日(月)～6日(金)(市役所耐震化工事の為中止)
	会 場	市役所1階ロビー
5	日 時	2月7日(土)～8日(日)
	会 場	中央公民館大ホール(まちづくりフォーラム会場)
6	日 時	2月15日(月)～19日(金)
	会 場	JR佐倉駅まちづくりギャラリー

(カ) ボランティア・市民活動フェスタ2014in佐倉

日 時	11月23日(日)午前10時～午後3時
会 場	中央公民館全館及び駐車場、レインボープラザ佐倉駐車場
参加人数	参加団体 117団体、個人18人、来場者総数 2、200人 (一般来場者1,600名参加団体600名、)
内 容	多くの地域住民に、ボランティア・市民活動を見て、聞いて、体験してもらい、その担い手や支援者の輪を広げることを目的に、ボランティアセンターおよびサポートセンターの登録団体、福祉施設、地区社協など、117団体の参加による「フェスタ」を開催した。 【出展内容】 団体活動紹介ブース、物品販売、模擬店、フリーマーケット、来場者との交流・体験コーナー(子ども遊び、手話、要約筆記、車いす、アイマスク、人力発電など)、ポスター展、ボランティア・NPO相談コーナー、スタンプラリーなど

(キ) 市民活動出合いフォーラム(企業や大学への出前講座)

1	日時	11月23日(日)午後1時～2時
	会場	中央公民館大ホール
	参加者数	発表8団体、来場者多数
	内容	現役世代、学生などに市民活動・ボランティア活動に目を向けていただく機会を作る。ボランティアセンターと連携し、ボランティア・市民活動への参加を促進し参加者と団体との出合いの場を設けた。
2	日時	3月23日(月)午前10時～午後1時
	会場	順天堂大学さくらキャンパス
	参加者数	発表4団体、参加学生12名+教員2名
	内容	順天堂大学生に市民活動・ボランティア活動に目を向けていただくきっかけ作りの機会を作り、交流を行った。

(ク) パソコンスキルアップ講座①(ワードを使ったチラシづくり)

日 時	7月12日(土)、15日(火) 午前9時30分～午後3時30分
会 場	佐倉市シルバー人材センターワークプラザ2階会議室、サポセン交流コーナー
受講者数	14名
講 師	黒野政子(サポセン支援員)、サポセンスタッフ
内 容	ワードを使ったチラシづくり

(ケ) パソコンスキルアップ講座②ホームページ作成入門講座

日 時	7月19日(土) 午前9時30分～午後3時30分
場 所	佐倉市シルバー人材センター ワークプラザ2階会議室
受講者数	10名
講 師	菅勇二(佐倉市シルバー人材センターパソコン班班長)
内 容	ホームページづくり入門編

(コ) ボランティア講座

日 時	1月23日(金) 午後1時～4時30分
会 場	佐倉コミュニティセンター会議室3・4
参加人数	14団体21名
内 容	テーマ:魅力ある団体づくり 講師:千葉市民活動支援センター 出納様 登録団体での共通の悩みである、会員数の減少、役員の後継者不足、活動状況の広報の仕方等をグループワークを交えて行った。

(サ) サポートセンターだよりの発行

発行月	年4回(6月、10月、1月、3月)
発行部数	毎回5,500部(自治会・町内会を通じて住民への回覧、市役所の出先機関、サポートセンター登録団体、近隣市町村の市民活動支援センター、小・中・高等学校など)フルカラー印刷(6月号のみモノクロ)。

(シ) 市民公益活動団体のための相談会

1	日 時	11月23日(日) 午前10時～午後3時
	会 場	中央公民館1階談話コーナー(フェスタの中で実施)
	参加者数	2団体
	内 容	市民公益活動団体の書類作成・経理・マネジメント等について、経験豊富なNPO法人スタッフが、個別の相談に応じ、アドバイスをを行った。 講師:NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ職員
2	日 時	2月9日(月) 午後1時～4時
	会 場	サポートセンター交流コーナー
	参加者数	10団体14名
	内 容	登録団体が、市民への活動情報の発信や各種情報の取得のために利用している「情報サイト」について、システムの運営会社から講師2名を招き、効果的な活用方法を学んだ。

(2) 移動サービス事業

実施内容

一人で電車、バス、タクシーといった公共交通機関を利用して外出することが困難な高齢者や障がい者等の移動制約者が、医療機関への通院、福祉サービスの利用、趣味など社会参加を図るため、市民参加の相互支え合いを目的とした事業として移動手段を確保する移動サービス事業を実施した。コーディネーター6名体制で事務局スタッフとコーディネーターによるケース会議を月2回開催し、利用会員の調査、協力会員の研修、サービスのコーディネートを行い、事業を実施した。

ア 会員の状況

利用会員(メンバー)の状況

会員種別	平成26年度	平成25年度	平成24年度
	65名	47名	43名
利用会員 (メンバー)	介護認定41人、障がい者32人、その他1人(重複あり)	介護認定37人、障がい者28人、その他1人(重複あり)	介護認定30人、障がい者29人、その他1人(重複あり)
協力会員 (サポーター)	35名	47名	40名
後援会員 (スポンサー)	95件 212,414円	91件 224,000円	81件 286,000円

イ 利用目的別回数

年 度	通 院	送 迎	趣 味	買 物	その他	合 計
平成26年度	288	124	25	55	20	512回
平成25年度	180	44	31	26	37	318回
平成24年度	216	35	21	16	2	290回

ウ 運行実績

年 度	稼働日	回 数	活動距離数	活動時間数	車両数
平成26年度	237日	512回	8,118.00km	1144時間51分	3台
平成25年度	201日	318回	5,749.00km	777時間39分	3台
平成24年度	185日	287回	4,702.33km	750時間05分	3台

エ サポーター基本研修

年 度	実施日	参加者(修了者)
平成26年度	10月18日(土)、10月19日(日)	6名
平成25年度	10月19日(土)、10月20日(日)	6名
平成24年度	実施なし	
内 容	・移動サービス概論 移動サービス活動の実際、移動サービスの利用者を理解する接遇と介助 ・移動サービスでの運転に必要な知識と心構え 福祉車両について、運転実技 ・移動サービスに必要な介助技術 交通安全講習、修了証書授与	

オ サポーター現任者研修・交流会

年 度	実施日	参加者
平成26年度	6月14日(土)	21名
平成25年度	6月29日(土)	21名
平成24年度	2月17日(日)	19名

カ 移動サービスコーディネーター会議

年 度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
開催回数	24回	23回	24回

毎月2回、コーディネーターと職員が集まり、新規訪問ケースの報告・検討、訪問予定ケースの報告・調整、移動サービス運行上のケース情報の共有を行い、日常的運行の円滑化を図った。

3 収益事業

(1) 福祉売店の経営

「さくら斎場」利用者の利便を図り、本会福祉活動資金を確保するため、斎場内に福祉売店を設置し、飲物、菓子つまみ類の販売を行った。	
販売品目	ビール、酒、ノンアルコールビール、ジュース、菓子・つまみ類、たばこ、雑貨類
取次品目	貸布団、仕出し弁当
スタッフ	販売員5名

(2) 手数料の収入

ア 自動販売機の設置

市内に自動販売機を設置し、地域福祉活動を進めるための資金確保に取り組んだ。	
設置台数	22台
金 額	1,597,913円

設 置 場 所	設 置 台 数	設 置 場 所	設 置 台 数
南部保健福祉センター	3	佐倉市民体育館	2
南部地域福祉センターA棟	1	根郷公民館	1
西部保健福祉センター	3	ミレニアムセンター(飲料)	1
社会福祉センター	3	ミレニアムセンター(タオル)	2
さくら斎場	3	印旛沼サンセットヒルズ	2
レインボープラザ佐倉	1		

過去3カ年の比較

年 度	設 置 台 数	金 額
平成26年度	22台	1, 597, 913円
平成25年度	23台	1, 504, 836円
平成24年度	20台	1, 714, 941円

イ 広告掲載料、利用料

社協さくら広告掲載料、ホームページ有料広告、コピー機・印刷機利用料収入により、社会福祉事業の資金造成を行った。社協さくら・ホームページ広告掲載については、本会の101法人会員へ勧誘を行った。	
売上金等種類	社協さくらへの広告掲載料、ホームページの有料広告、コピー機・印刷機利用料
金 額	375, 002円

過去3カ年の比較

年 度	金 額
平成26年度	375, 002円
平成25年度	345, 114円
平成24年度	284, 760円

(3)収益事業損益計算

	平成26年度	平成25年度	平成24年度
① 事業収入(売上金等)	24, 518, 468円	24, 478, 263円	24, 949, 627円
② 事業原価(仕入費等)	10, 633, 222円	11, 167, 524円	11, 826, 054円
③ 事業総利益＝①－②	13, 885, 246円	13, 310, 739円	13, 123, 573円
④ 事業費用(人件費、事務費、事業費)	9, 609, 281円	9, 234, 797円	10, 171, 208円
⑤ 事業利益＝③－④	4, 275, 965円	4, 075, 942円	2, 952, 365円
⑥ 事業外収入	0円	0円	0円
⑦ 事業外費用(社福会計繰出金)	3, 850, 000円	4, 543, 828円	5, 189, 000円
⑧ 経常利益＝⑤＋⑥－⑦	425, 965円	△467, 886円	△2, 236, 635円
⑨ 特別収入	0円	0円	0円
⑩ 特別支出	0円	0円	0円
⑪ 税引前当期利益＝⑧＋⑨－⑩	425, 965円	△467, 886円	△2, 236, 635円

役 員

【理 事】

会 長	左奈田雄一		
副 会 長	黒 川 隆 生	高石惣一郎	
常務理事	欠 員		
理 事	山下興一郎	大 野 直 道	飯 島 弘
	宇田川光三	山 本 和 彦	伊 藤 澄 子
	小 玉 克 哉	池 澤 利 一	古 島 弘
	平 野 協 治	寺 田 純 子	

【監 事】

五十嵐玲彦	坪 松 康 隆
-------	---------

評 議 員

土 屋 志 郎	上 村 充 美	出山喜一郎	山 崎 清 美	小長井博子
並 木 信 也	樋 口 正 一	内 川 浩 明	久保田洋一	高 橋 義 和
大 栗 孝 広	長谷川智之	山 岸 洋 子	櫻 井 肇	足 立 元 秀
小 出 孝 二	藤 沢 奎 二	大 蔵 文 子	森 田 実	井 田 陽 一
徳永由美子	佐野智佳子	市 原 敏 彦	佐 藤 英 男	齋 藤 明
池 克 志	田 仲 知 代	小林眞智子	椎 名 俊 治	安 田 浩 文

(欠員1名)

(平成27年3月31日現在)

監事監査報告書

平成27年5月14日

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会

会長 左 奈 田 雄 一 様

監 事 坪 松 淳 隆  印
監 事 五 嶋 玲 彦  印

私たちは、社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会（以下「本会」という。）定款第13条の規定に基づき、本会の平成26年度経理の状況及び業務執行の状況を監査しました。

1. 監査方法の概要

私たちは、本会経理規程第49条に基づき、監査にあたっては、本会の経理の状況及び業務執行の状況について、適正かつ効率的な運営を確保するための有効性等に留意しました。私たちの監査は、試査を基礎として、会計帳簿及び証憑についての閲覧・突合・質問等必要と認めた手続きを含んでいます。

2. 監査意見

私たちは、

- (1) 本会の平成26年度資金収支計算書、事業活動計算書並びに平成26年度末貸借対照表、及び財産目録、付属明細書が定款の規定及び本会経理規程に準拠して、本会の当該年度の収支状況及び当該年度末の財政状況を適正に示しているものと認めます。
- (2) 平成26年度の事業は適正に執行されており、報告書も事業の内容を適切に示しているものと認めます。
- (3) 平成26年度における理事の職務に関しては、適正に執行されているものと認めます。

以 上